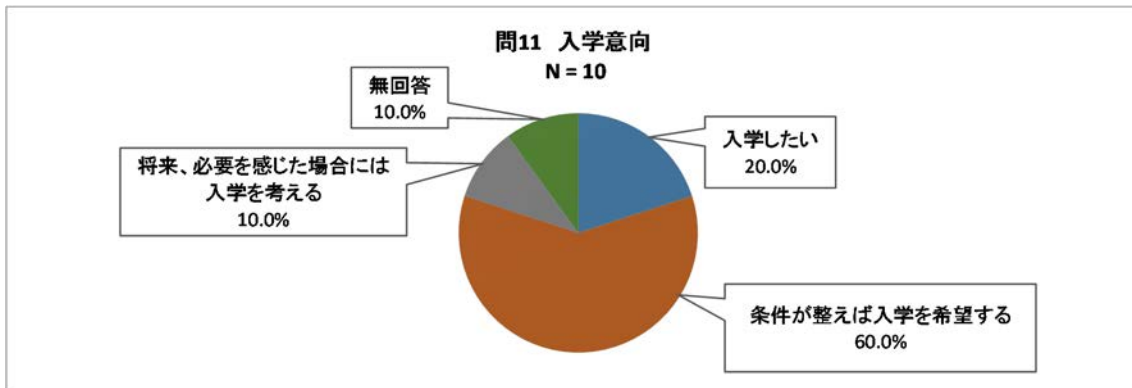


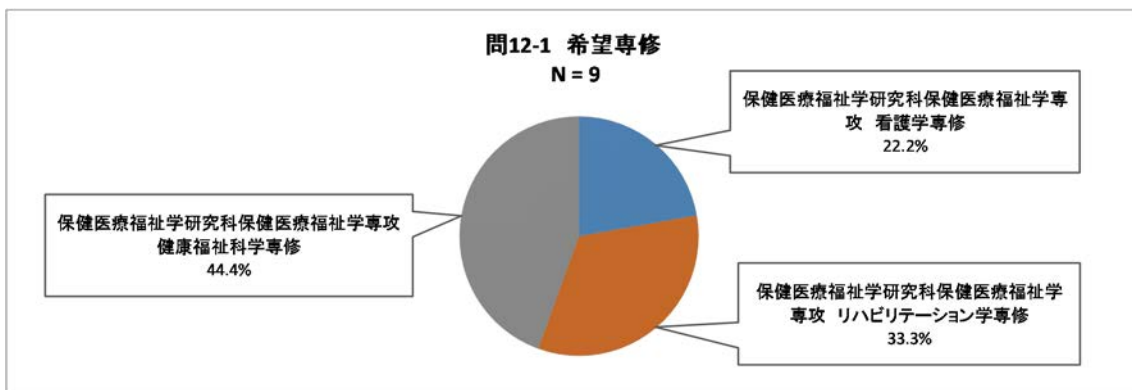
問11 入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	2	20.0
2	条件が整えば入学を希望する	6	60.0
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	1	10.0
4	入学を希望しない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	1	10.0
	N (%ベース)	10	100



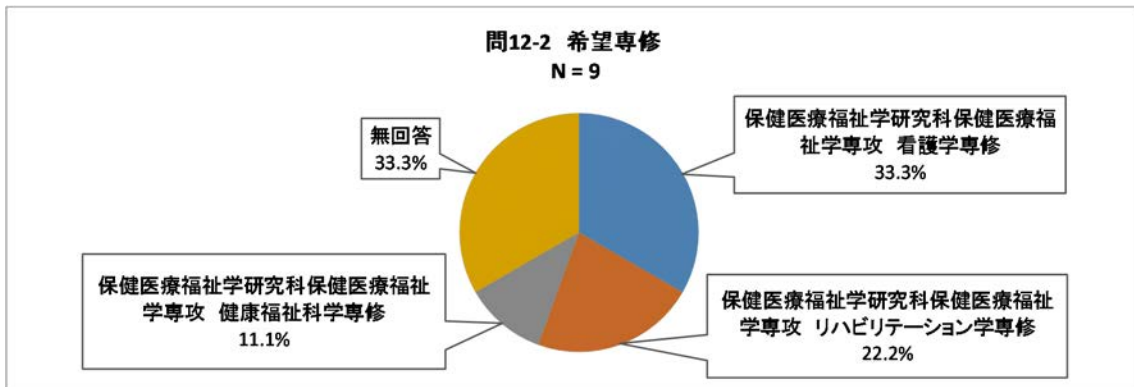
問12-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	2	22.2
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	3	33.3
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	4	44.4
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	9	100



問12-2 希望専修

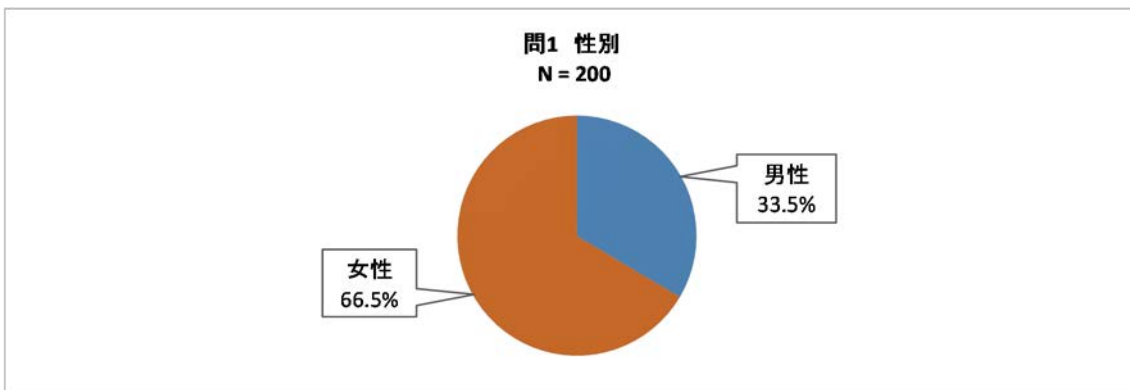
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	3	33.3
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	2	22.2
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	1	11.1
	無回答	3	33.3
	N (%へ入)	9	100



教員用

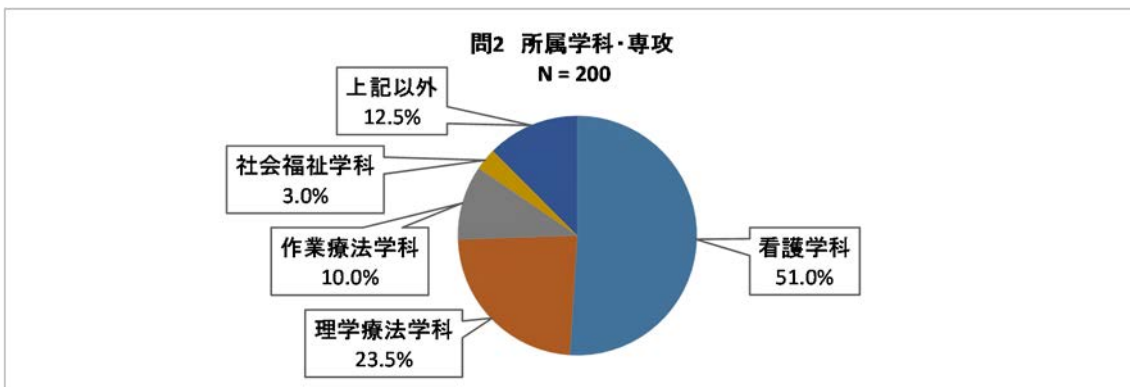
問1 性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	67	33.5
2	女性	133	66.5
	無回答	0	0.0
	N (%への入)	200	100



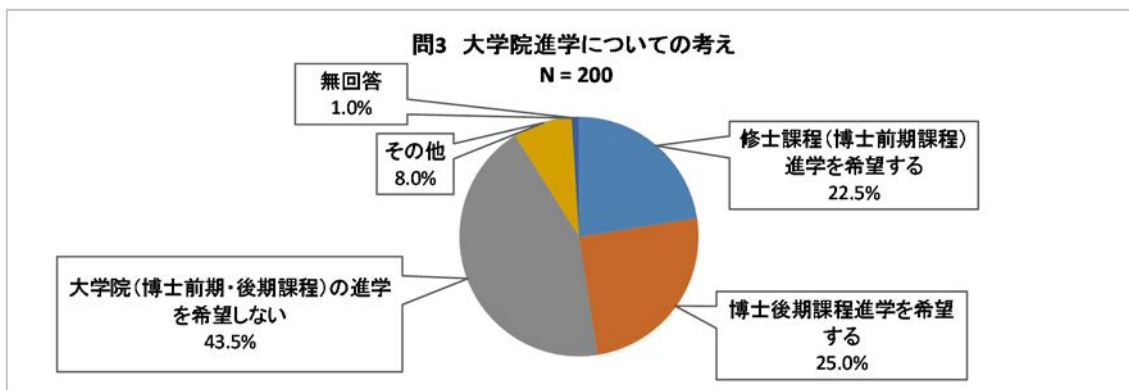
問2 所属学科・専攻

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学科	102	51.0
2	理学療法学科	47	23.5
3	作業療法学科	20	10.0
4	社会福祉学科	6	3.0
5	上記以外	25	12.5
	無回答	0	0.0
	N (%への入)	200	100



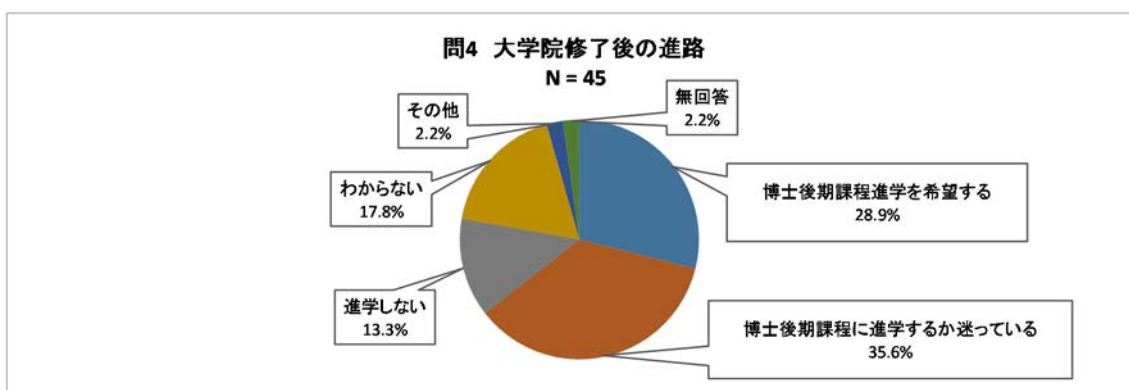
問3 大学院進学についての考え

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)進学を希望する	45	22.5
2	博士後期課程進学を希望する	50	25.0
3	大学院(博士前期・後期課程)の進学を希望しない	87	43.5
4	その他	16	8.0
	無回答	2	1.0
	N (%ベース)	200	100



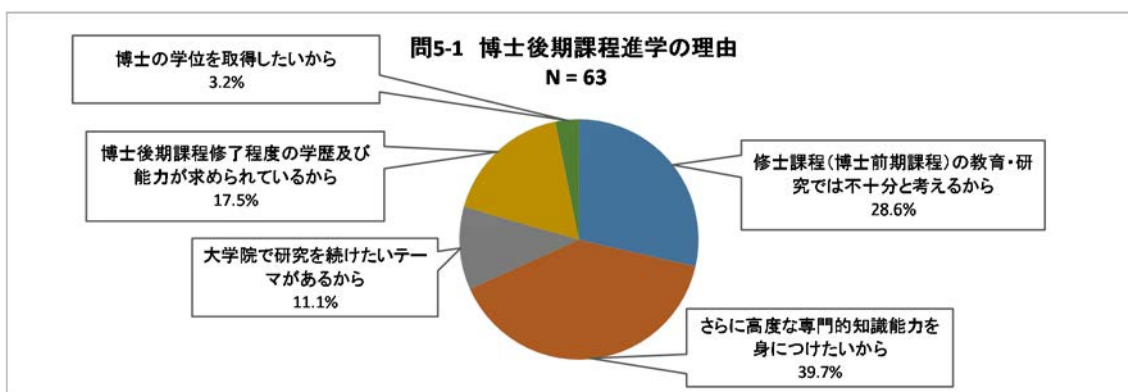
問4 大学院修了後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	博士後期課程進学を希望する	13	28.9
2	博士後期課程に進学するか迷っている	16	35.6
3	進学しない	6	13.3
4	わからない	8	17.8
5	その他	1	2.2
	無回答	1	2.2
	N (%ベース)	45	100



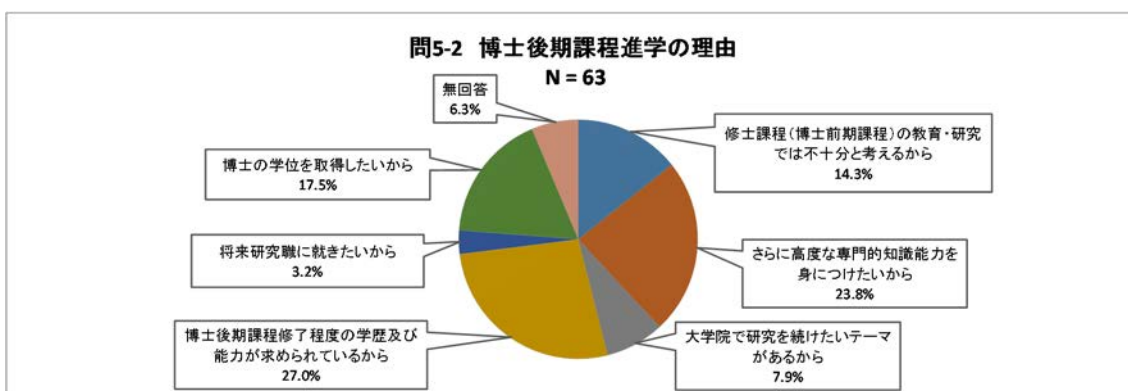
問5-1 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	18	28.6
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	25	39.7
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	7	11.1
4	博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	11	17.5
5	将来研究職に就きたいから	0	0.0
6	博士の学位を取得したいから	2	3.2
7	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	63	100



問5-2 博士後期課程進学理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから	9	14.3
2	さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから	15	23.8
3	大学院で研究を続けたいテーマがあるから	5	7.9
4	博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから	17	27.0
5	将来研究職に就きたいから	2	3.2
6	博士の学位を取得したいから	11	17.5
7	その他	0	0.0
	無回答	4	6.3
	N (%ベース)	63	100

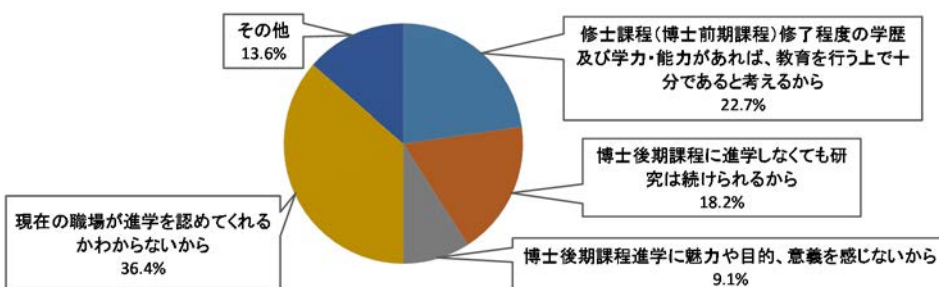


問6-1 「博士後期課程に進学するか迷っている」「進学しない」理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)修了程度の学歴及び学力・能力があれば、教育を行う上で十分であると考えから	5	22.7
2	博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから	4	18.2
3	博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから	2	9.1
4	現在の職場が進学を認めてくれるかわからないから	8	36.4
5	その他	3	13.6
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	22	100

問6-1 「博士後期課程に進学するか迷っている」「進学しない」理由

N = 22

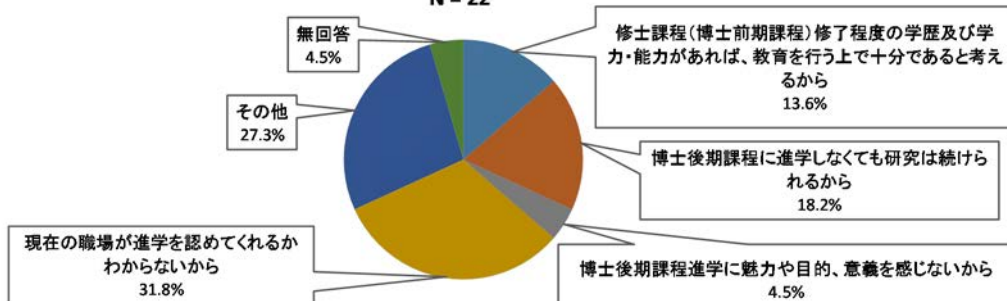


問6-2 「博士後期課程に進学するか迷っている」「進学しない」理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	修士課程(博士前期課程)修了程度の学歴及び学力・能力があれば、教育を行う上で十分であると考えから	3	13.6
2	博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから	4	18.2
3	博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから	1	4.5
4	現在の職場が進学を認めてくれるかわからないから	7	31.8
5	その他	6	27.3
	無回答	1	4.5
	N (%ベース)	22	100

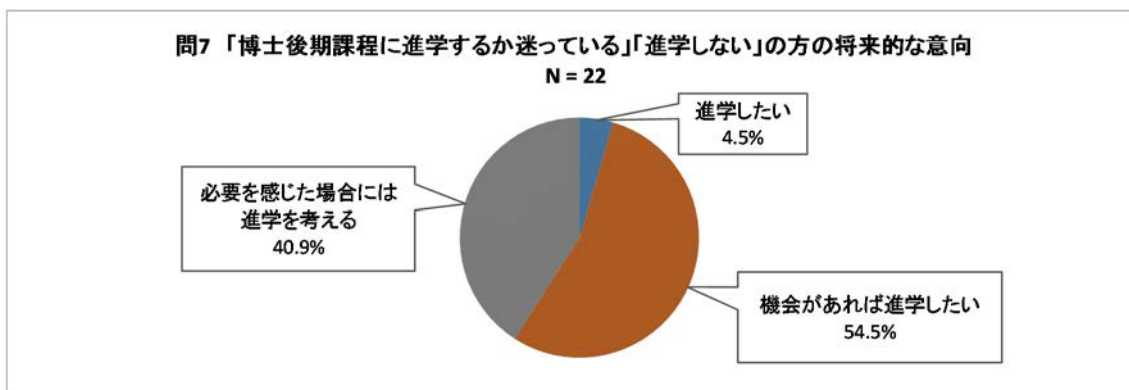
問6-2 「博士後期課程に進学するか迷っている」「進学しない」理由

N = 22



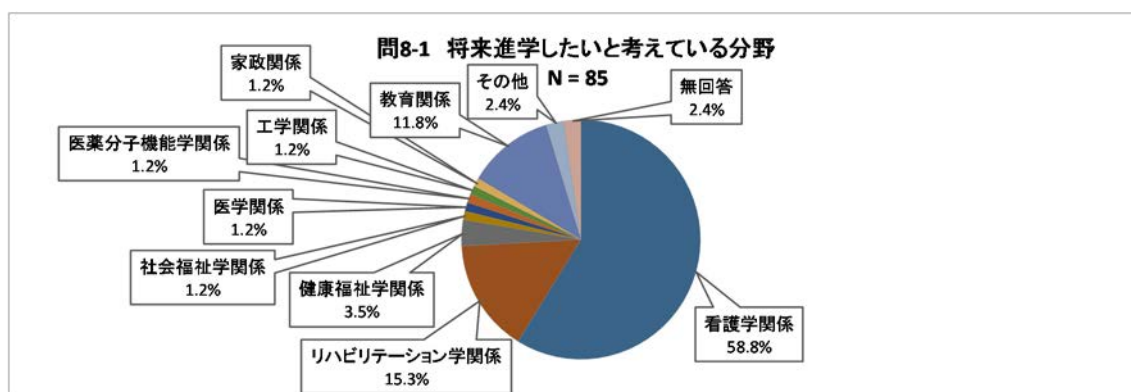
問7 「博士後期課程に進学するか迷っている」「進学しない」の方の将来的な意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	進学したい	1	4.5
2	機会があれば進学したい	12	54.5
3	必要を感じた場合には進学を考える	9	40.9
4	将来的にも博士後期課程進学には興味がない	0	0.0
5	わからない	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	22	100



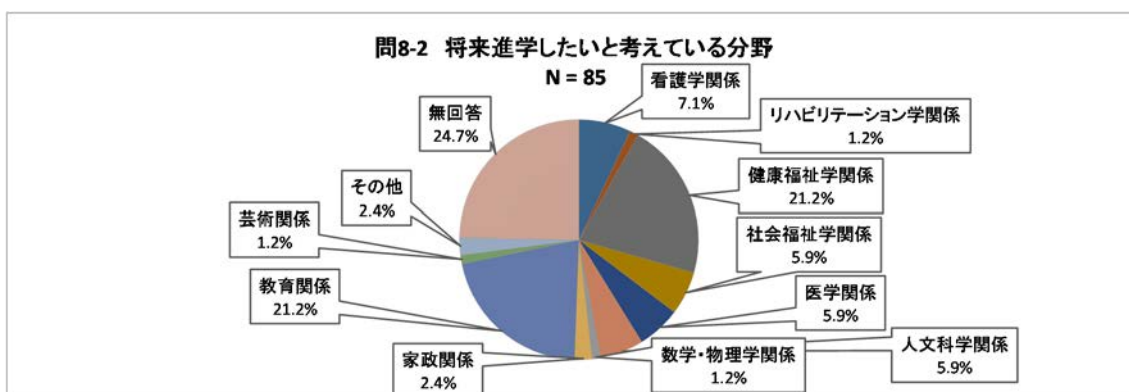
問8-1 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	50	58.8
2	リハビリテーション学関係	13	15.3
3	健康福祉学関係	3	3.5
4	社会福祉学関係	1	1.2
5	医学関係	1	1.2
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	1	1.2
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	0	0.0
12	工学関係	1	1.2
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	0	0.0
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	1	1.2
17	教育関係	10	11.8
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	2	2.4
	無回答	2	2.4
	N (%ベース)	85	100



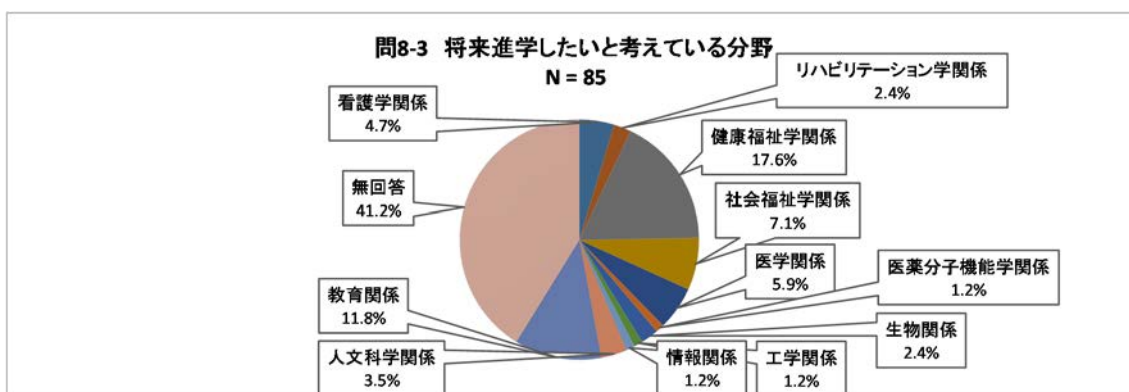
問8-2 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	6	7.1
2	リハビリテーション学関係	1	1.2
3	健康福祉学関係	18	21.2
4	社会福祉学関係	5	5.9
5	医学関係	5	5.9
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	0	0.0
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	0	0.0
12	工学関係	0	0.0
13	情報関係	0	0.0
14	人文科学関係	5	5.9
15	数学・物理学関係	1	1.2
16	家政関係	2	2.4
17	教育関係	18	21.2
18	芸術関係	1	1.2
19	その他	2	2.4
	無回答	21	24.7
	N (%ベース)	85	100



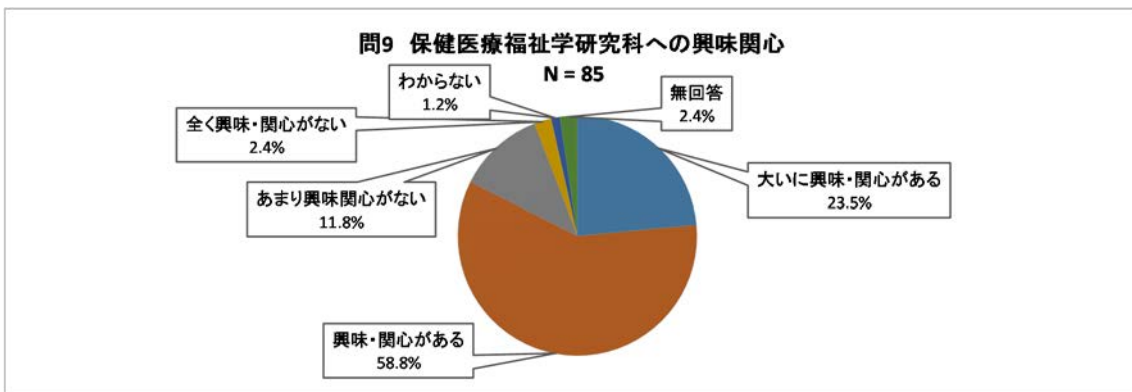
問8-3 将来進学したいと考えている分野

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	看護学関係	4	4.7
2	リハビリテーション学関係	2	2.4
3	健康福祉学関係	15	17.6
4	社会福祉学関係	6	7.1
5	医学関係	5	5.9
6	歯学関係	0	0.0
7	薬学関係	0	0.0
8	医薬分子機能学関係	1	1.2
9	検査技術学関係	0	0.0
10	化学関係	0	0.0
11	生物関係	2	2.4
12	工学関係	1	1.2
13	情報関係	1	1.2
14	人文科学関係	3	3.5
15	数学・物理学関係	0	0.0
16	家政関係	0	0.0
17	教育関係	10	11.8
18	芸術関係	0	0.0
19	その他	0	0.0
	無回答	35	41.2
	N (％ベース)	85	100



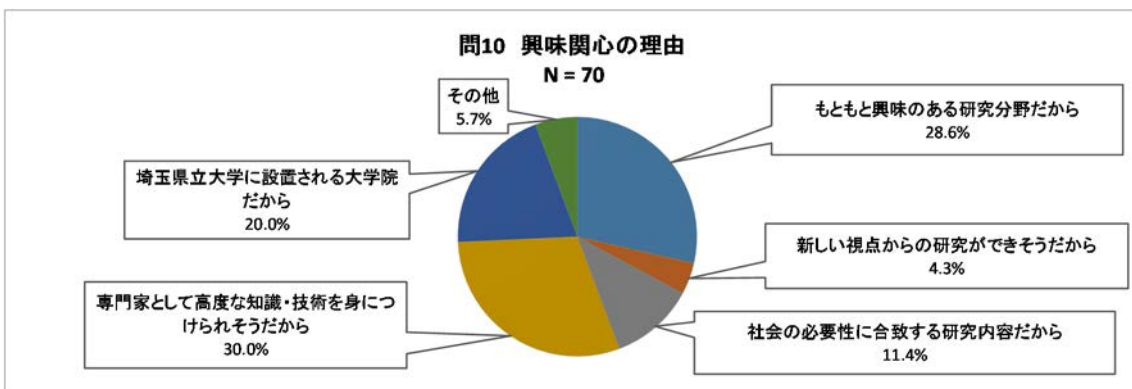
問9 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	20	23.5
2	興味・関心がある	50	58.8
3	あまり興味関心がない	10	11.8
4	全く興味・関心がない	2	2.4
5	わからない	1	1.2
	無回答	2	2.4
	N (%ベース)	85	100



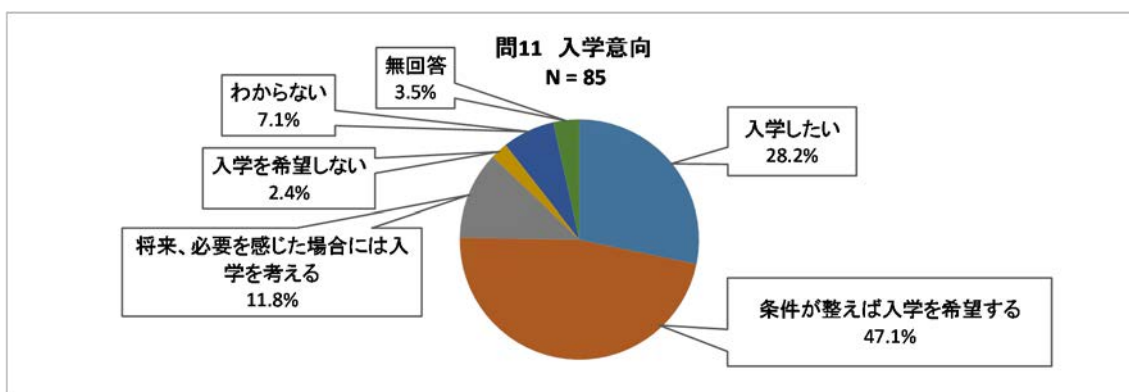
問10 興味関心の理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	もともと興味のある研究分野だから	20	28.6
2	新しい視点からの研究ができそうだから	3	4.3
3	社会の必要性に合致する研究内容だから	8	11.4
4	専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	21	30.0
5	埼玉県立大学に設置される大学院だから	14	20.0
6	その他	4	5.7
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	70	100



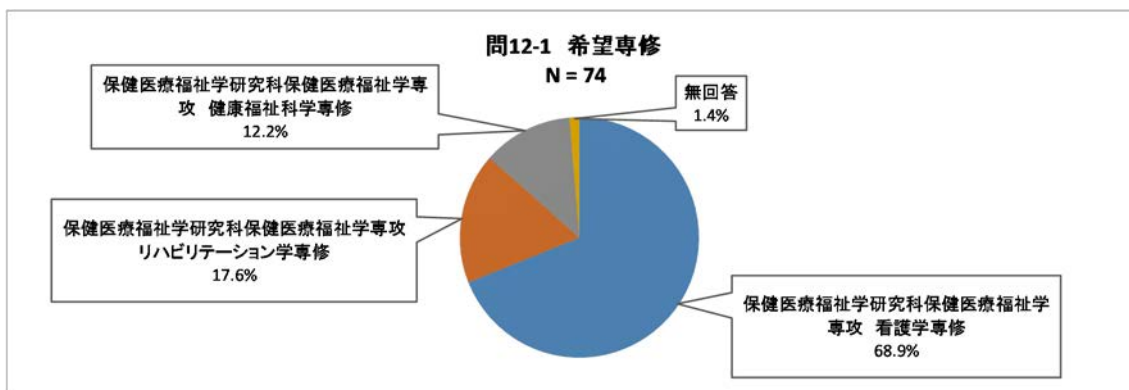
問11 入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学したい	24	28.2
2	条件が整えば入学を希望する	40	47.1
3	将来、必要を感じた場合には入学を考える	10	11.8
4	入学を希望しない	2	2.4
5	わからない	6	7.1
	無回答	3	3.5
	N (%ベース)	85	100



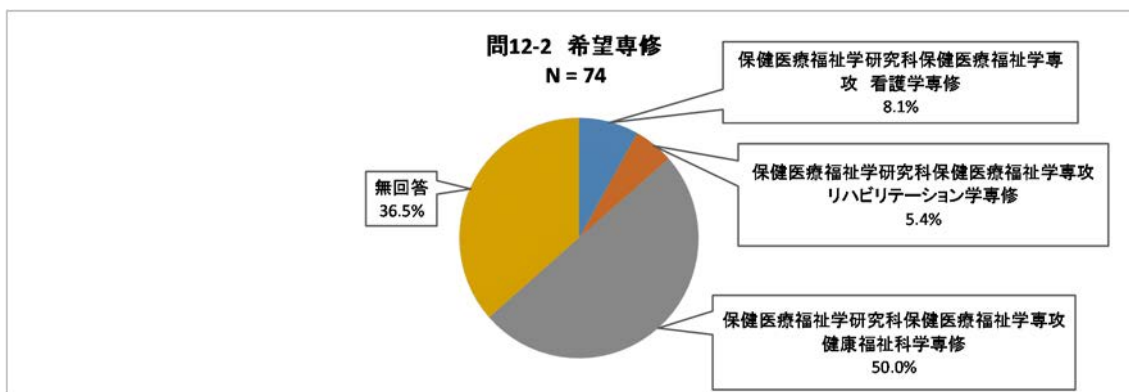
問12-1 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	51	68.9
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	13	17.6
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	9	12.2
	無回答	1	1.4
	N (%ベース)	74	100



問12-2 希望専修

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修	6	8.1
2	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修	4	5.4
3	保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修	37	50.0
	無回答	27	36.5
	N (%ベース)	74	100



埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療
福祉学専攻（博士後期課程）への
入学意向に関するアンケート調査
調査票

埼玉県立大学大学院 研究科博士後期課程への進学意向に関するアンケート調査

平成27年4月に、本学の保健医療福祉学研究科を再編して、保健医療福祉学研究科博士後期課程を設けることを検討しています。このアンケート調査は、皆さんの修士課程修了後の進路等についてお聞きし、設置する計画に向けての基礎資料とするものです。ご協力をお願いします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用います。

回答は設問の順に回答欄に直接記入してください。

[あなた本人について]

[回答欄]

問1 あなたの性別についておたずねします。

- 1 男性
- 2 女性

問2 あなたの所属する研究科・専攻の名称についておたずねします。

- 1 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修
 - 2 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修
 - 3 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修
 - 4 その他(大学大学院 研究科名 専攻名)
- 4につきましては、他大学大学院に進学されている場合に ご記載下さい。

問3 あなたの学年についておたずねします。

- 1 修士課程(博士前期課程)1年次生
- 2 修士課程(博士前期課程)2年次生
- 3 修士課程(博士前期課程)3・4年次生
- 4 その他(具体的に)

[修士課程(博士前期課程)修了後の進路について]

問4 あなたは修士課程(博士前期課程)修了後どのような進路をお考えですか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 博士後期課程進学を希望する → 問5へお進みください
- 2 博士後期課程進学か就職か迷っている → 問6へお進みください
- 3 就職を希望する → 問13へお進みください
- 4 わからない → 問13へお進みください
- 5 その他(具体的に)

問5 問4で「博士後期課程進学を希望する」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第2理由まで選んでください。回答後は問8へお進みください。

- 1 修士課程(博士前期課程)の教育・研究では不十分と考えるから
- 2 さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから 第1理由
- 3 大学院で研究を続けたいテーマがあるから
- 4 社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから
- 5 将来研究職に就きたいから
- 6 博士の学位を取得したいから 第2理由
- 7 その他(具体的に)

問6 問4で「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第2理由まで選んでください。回答後は問7へお進みください。

- 1 修士課程(博士前期課程)修了程度の学歴及び学力・能力があれば、社会で十分通用すると考えるから
- 2 はやく社会に出て働き、社会的・経済的に自立したいから 第1理由
- 3 博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから
- 4 博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから
- 5 現在の職場に戻らなければならないから
- 6 現在の職場が引きつづき進学を認めてくれるかわからないから 第2理由
- 7 その他(具体的に)

問7 問4で「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」と回答された方におたずねします。あなたは将来において社会人を対象とした大学院の博士後期課程に進学することについてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 進学したい
- 2 機会があれば進学したい → 問8へお進みください
- 3 今後、必要を感じた場合には進学を考える
- 4 将来的にも博士後期課程進学には興味がない → 問13へお進みください
- 5 わからない

－裏面にお進みください－

問 8 問 4 で「博士後期課程進学を希望する」と回答された方、また問 7 で「進学したい」「機会があれば進学したい」「今後、必要を感じた場合には進学を考える」と回答された方におたずねします。あなたが将来進学したいと考えている分野はどれですか。次の中から第 3 希望まで選んでください。回答後は問 9 へお進みください。

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1 看護学関係 | 8 医薬分子機能学関係 | 15 数学・物理学関係 |
| 2 リハビリテーション学関係 | 9 検査技術学 関係 | 16 家政関係 |
| 3 健康福祉学関係 | 10 化学関係 | 17 教育関係 |
| 4 社会福祉学関係 | 11 生物関係 | 18 芸術関係 |
| 5 医学関係 | 12 工学関係 | 19 その他 |
| 6 歯学関係 | 13 情報関係 | (具体的に) |
| 7 薬学関係 | 14 人文科学関係 | |

第 1 希望

第 2 希望

第 3 希望

[埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科について]

問 9 当研究科専攻の概要を読んでお答えください。あなたは再編される本学の大学院保健医療福祉学研究科についてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 大いに興味・関心がある
- 2 興味・関心がある
- 3 あまり興味関心がない
- 4 全く興味・関心がない
- 5 わからない

問 10 問 9 で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から一つだけ選んでください。回答後は問 11 へお進みください。

- 1 もともと興味のある研究分野だから
- 2 新しい視点からの研究ができそうだから
- 3 社会の必要性に合致する研究内容だから
- 4 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 5 埼玉県立大学に設置される大学院だから
- 6 その他(具体的に)

問 11 あなたは新設される本学の大学院保健医療福祉学研究科の博士後期課程に合格したら入学を希望しますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 入学したい → 問 12 へお進みください
- 2 条件が整えば入学を希望する
- 3 将来、必要を感じた場合には入学を考える
- 4 入学を希望しない → 問 13 へお進みください
- 5 わからない

問 12 問 11 で「入学したい」「条件が整えば入学を希望する」「将来、必要を感じた場合には入学を考える」と回答された方におたずねします。どの専攻・分野に入学を希望しますか。次の中から第 2 希望まで選んでください。

- | | | |
|-----------------------|--------------|--------|
| 1 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 | 看護学専修 | |
| 2 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 | リハビリテーション学専修 | 第 1 希望 |
| 3 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 | 健康福祉科学専修 | |

第 2 希望

問 13 大学大学院の整備について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

埼玉県立大学大学院 研究科博士後期課程への進学意向に関するアンケート調査

平成27年4月に、本学の保健医療福祉学研究科を再編して、保健医療福祉学研究科博士後期課程を設けることを検討しています。このアンケート調査は、本研究科を修了した皆さんの修士課程修了後の進路等について聞きし、設置する計画に向けての基礎資料とするものです。ご協力をお願いします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用います。回答は設問の順に回答欄に直接記入してください。

[あなた本人について]

[回答欄]

問1 あなたの性別についておたずねします。

- 1 男性
- 2 女性

問2 あなたの修了した研究科・専攻の名称についておたずねします。

- 1 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修
- 2 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修
- 3 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修

[修士課程修了後の進路について]

問3 あなたは修士課程（博士前期課程）修了後どのような進路を選択されましたか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 博士後期課程に進学した → 問 4へお進みください
- 2 就学中に勤めていた職場に復帰した → 問 5へお進みください
- 3 新たな職場に就職した
- 4 その他 (具体的に)

問4 問3で「博士後期課程に進学した」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第2理由まで選んでください。回答後は問11へお進みください。

- 1 修士課程（博士前期課程）の教育・研究では不十分と考えるから
- 2 さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから
- 3 大学院で研究を続けたいテーマがあるから
- 4 社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから
- 5 将来研究職に就きたいから
- 6 博士の学位を取得したいから
- 7 その他（具体的に)

第1理由

第2理由

問5 問3で「就学中に勤めていた職場に復帰した」「新たな職場に就職した」「その他」と回答された方におたずねします。あなたは将来において社会人を対象とした大学院の博士後期課程に進学することについてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 進学したい
- 2 機会があれば進学したい → 問 6へお進みください
- 3 今後、必要を感じた場合には進学を考える
- 4 将来的にも博士後期課程進学には興味がない → 問11へお進みください
- 5 わからない

問6 問5で「進学したい」「機会があれば進学したい」「今後、必要を感じた場合には進学を考える」と回答された方におたずねします。あなたが将来進学したいと考えている分野はどれですか。次の中から第3希望まで選んでください。回答後は問7へお進みください。

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1 看護学関係 | 8 医薬分子機能学関係 | 15 数学・物理学関係 |
| 2 リハビリテーション学関係 | 9 検査技術学 関係 | 16 家政関係 |
| 3 健康福祉学関係 | 10 化学関係 | 17 教育関係 |
| 4 社会福祉学関係 | 11 生物関係 | 18 芸術関係 |
| 5 医学関係 | 12 工学関係 | 19 その他 |
| 6 歯学関係 | 13 情報関係 | (具体的に) |
| 7 薬学関係 | 14 人文科学関係 | |

第1希望

第2希望

第3希望

ー裏面にお進みくださいー

[埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科について]

問7 当研究科専攻の概要を読んでお答えください。

あなたは再編される本学の大学院保健医療福祉学研究科についてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 大いに興味・関心がある
- 2 興味・関心がある
- 3 あまり興味関心がない
- 4 全く興味・関心がない
- 5 わからない

問8 問7で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から一つだけ選んでください。回答後は問9へお進みください。

- 1 もともと興味のある研究分野だから
- 2 新しい視点からの研究ができそうだから
- 3 社会の必要性に合致する研究内容だから
- 4 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 5 埼玉県立大学に設置される大学院だから
- 6 その他(具体的に)

問9 あなたは新設される本学の大学院保健医療福祉学研究科の博士後期課程に合格したら入学を希望しますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 入学したい → 問10へお進みください
- 2 条件が整えば入学を希望する → 問10へお進みください
- 3 将来、必要を感じた場合には入学を考える → 問10へお進みください
- 4 入学を希望しない → 問11へお進みください
- 5 わからない → 問11へお進みください

問10 問9で「入学したい」「条件が整えば入学を希望する」「将来、必要を感じた場合には入学を考える」と回答された方におたずねします。どの専攻・分野に入学を希望しますか。次の中から第2希望まで選んでください。

- 1 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修
- 2 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修 第1希望
- 3 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修

第2希望

問11 大学大学院の整備について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

問 8 問 3 又は問 4 で「博士後期課程進学を希望する」と回答された方、また問 7 で「進学したい」「機会があれば進学したい」「必要を感じた場合には進学を考える」と回答された方におたずねします。あなたが将来進学したいと考えている分野はどれですか。次の中から第 3 希望まで選んでください。回答後は問 9 へお進みください。

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1 看護学関係 | 8 医薬分子機能学関係 | 15 数学・物理学関係 |
| 2 リハビリテーション学関係 | 9 検査技術学 関係 | 16 家政関係 |
| 3 健康福祉学関係 | 10 化学関係 | 17 教育関係 |
| 4 社会福祉学関係 | 11 生物関係 | 18 芸術関係 |
| 5 医学関係 | 12 工学関係 | 19 その他 |
| 6 歯学関係 | 13 情報関係 | (具体的に) |
| 7 薬学関係 | 14 人文科学関係 | |

第 1 希望 第 2 希望 第 3 希望

[埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科について]

問 9 当研究科専攻の概要を読んでお答えください。あなたは再編される本学の大学院保健医療福祉学研究科についてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 大いに興味・関心がある | <input type="text"/> |
| 2 興味・関心がある | |
| 3 あまり興味関心がない | |
| 4 全く興味・関心がない | |
| 5 わからない | |

問 10 問 9 で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から一つだけ選んでください。回答後は問 11 へお進みください。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1 もともと興味のある研究分野だから | <input type="text"/> |
| 2 新しい視点からの研究ができそうだから | |
| 3 社会の必要性に合致する研究内容だから | |
| 4 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから | |
| 5 埼玉県立大学に設置される大学院だから | |
| 6 その他(具体的に) | |

問 11 あなたは新設される本学の大学院保健医療福祉学研究科の博士後期課程に合格したら入学を希望しますか。次の中から一つだけ選んでください。

- | | | |
|-----------------------|-----------------|----------------------|
| 1 入学したい | → 問 12 へお進みください | <input type="text"/> |
| 2 条件が整えば入学を希望する | | |
| 3 将来、必要を感じた場合には入学を考える | | |
| 4 入学を希望しない | → 問 13 へお進みください | |
| 5 わからない | | |

問 12 問 11 で「入学したい」「条件が整えば入学を希望する」「将来、必要を感じた場合には入学を考える」と回答された方におたずねします。どの専攻・分野に進学を希望しますか。次の中から第 2 希望まで選んでください。

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------|
| 1 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 看護学専修 | 第 1 希望 <input type="text"/> |
| 2 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 リハビリテーション学専修 | |
| 3 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 健康福祉科学専修 | |
| | 第 2 希望 <input type="text"/> |

問 13 大学大学院の整備について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

埼玉県立大学大学院 研究科博士後期課程への進学意向に関するアンケート調査

平成27年4月に、本学の保健医療福祉学研究科を再編して、保健医療福祉学研究科博士後期課程を設けることを検討しています。再編される大学院博士課程は、博士前期課程（修士課程 2年間）と博士後期課程（博士課程 3年間）で構成される予定です。このアンケート調査は、皆さんの卒業後の進路等についてお聞きし、設置する計画に向けての基礎資料とするものです。ご協力をお願いします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用います。回答は設問の順に回答欄に直接記入してください。

[あなた本人について]

問1 あなたの性別についておたずねします。

- 1 男性
- 2 女性

[回答欄]

問2 あなたの所属する学科・専攻の名称についておたずねします。

- | | |
|----------|------------------|
| 1 看護学科 | 5 健康開発学科健康行動科学専攻 |
| 2 理学療法学科 | 6 健康開発学科検査技術科学専攻 |
| 3 作業療法学科 | 7 健康開発学科口腔保健科学専攻 |
| 4 社会福祉学科 | |

[卒業後の進路について]

問3 あなたは卒業後どのような進路をお考えですか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 修士課程（博士前期課程）進学を希望する → 問 4へお進みください
- 2 就職を希望する
- 3 わからない → 問 1 3へお進みください
- 4 その他 _____
(具体的に _____)

問4 問3で「修士課程（博士前期課程）進学を希望する」と回答された方におたずねします。修士課程（博士前期課程）を修了した場合、修了後どのような進路をお考えですか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 博士後期課程進学を希望する → 問 5へお進みください
- 2 博士後期課程進学か就職か迷っている → 問 6へお進みください
- 3 就職を希望する
- 4 わからない → 問 1 3へお進みください
- 5 その他 _____
(具体的に _____)

問5 問4で「博士後期課程進学を希望する」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第2理由まで選んでください。回答後は問8へお進みください。

- 1 修士課程（博士前期課程）の教育・研究では不十分と考えるから
- 2 さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから 第1理由
- 3 大学院で研究を続けたいテーマがあるから
- 4 社会的に博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから
- 5 将来研究職に就きたいから
- 6 博士の学位を取得したいから 第2理由
- 7 その他（具体的に _____）

問6 問4で「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第2理由まで選んでください。回答後は問7へお進みください。

- 1 修士課程（博士前期課程）修了程度の学歴及び学力・能力があれば、社会で十分通用すると考えるから
- 2 はやく社会に出て働き、社会的・経済的に自立したいから 第1理由
- 3 博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから
- 4 博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから
- 5 その他（具体的に _____）

第2理由

問7 問4で「博士後期課程進学か就職か迷っている」「就職を希望する」と回答された方におたずねします。あなたは将来において社会人を対象とした大学院の博士後期課程に進学することについてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 進学したい
- 2 機会があれば進学したい → 問 8へお進みください
- 3 社会に出て必要を感じた場合には進学を考える
- 4 将来的にも博士後期課程進学には興味がない → 問 1 3へお進みください
- 5 わからない

－裏面にお進みください－

問8 問4で「博士後期課程進学を希望する」と回答された方、また問7で「進学したい」「機会があれば進学したい」「社会に出て必要を感じた場合には進学を考える」と回答された方におたずねします。あなたが将来進学したいと考えている分野はどれですか。次の中から第3希望まで選んでください。回答後は問9へお進みください。

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1 看護学関係 | 8 医薬分子機能学関係 | 15 数学・物理学関係 |
| 2 リハビリテーション学関係 | 9 検査技術学 関係 | 16 家政関係 |
| 3 健康福祉学関係 | 10 化学関係 | 17 教育関係 |
| 4 社会福祉学関係 | 11 生物関係 | 18 芸術関係 |
| 5 医学関係 | 12 工学関係 | 19 その他 |
| 6 歯学関係 | 13 情報関係 | (具体的に) |
| 7 薬学関係 | 14 人文科学関係 | |

第1希望

第2希望

第3希望

[埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科について]

問9 当研究科専攻の概要を読んでお答えください。あなたは再編される本学の大学院保健医療福祉学研究科についてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 大いに興味・関心がある
- 2 興味・関心がある
- 3 あまり興味関心がない
- 4 全く興味・関心がない
- 5 わからない

問10 問9で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から一つだけ選んでください。回答後は問11へお進みください。

- 1 もともと興味のある研究分野だから
- 2 新しい視点からの研究ができそうだから
- 3 社会の必要性に合致する研究内容だから
- 4 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 5 埼玉県立大学に設置される大学院だから
- 6 その他(具体的に)

問11 あなたは新設される本学の大学院保健医療福祉学研究科の博士後期課程に合格したら入学を希望しますか。次の中から一つだけ選んでください。

- 1 入学したい → 問12へお進みください
- 2 条件が整えば入学を希望する
- 3 将来、必要を感じた場合には入学を考える
- 4 入学を希望しない → 問13へお進みください
- 5 わからない

問12 問11で「入学したい」「条件が整えば入学を希望する」「将来、必要を感じた場合には入学を考える」と回答された方におたずねします。どの専攻・分野に入学を希望しますか。次の中から第2希望まで選んでください。

- | | | |
|-----------------------|--------------|------|
| 1 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 | 看護学専修 | |
| 2 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 | リハビリテーション学専修 | 第1希望 |
| 3 保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻 | 健康福祉科学専修 | |

第2希望

問13 大学大学院の整備について、ご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

埼玉県立大学大学院 研究科博士後期課程への進学意向に関するアンケート調査

平成27年4月に、本学の保健医療福祉学研究科を再編して、保健医療福祉学研究科博士後期課程を設けることを検討しています。再編される大学院博士課程は、博士前期課程（修士課程 2年間）と博士後期課程（博士課程 3年間）で構成される予定です。このアンケート調査は、教員の皆様に博士後期課程への進学についてお聞きし、設置する計画に向けての基礎資料とするものです。ご協力をお願いします。

なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用います。回答は設問の順に回答欄に直接記入してください。

[あなた本人について]

[回答欄]

問1 あなたの性別についておたずねします。

- 1 男性
- 2 女性

問2 あなたの所属する学科・専攻の名称についておたずねします。以下の項目以外の学科にご所属の場合は5に具体的な学科名をご記入下さい。

- | | |
|----------|-------------|
| 1 看護学科 | 4 社会福祉学科 |
| 2 理学療法学科 | 5 上記 以外 () |
| 3 作業療法学科 | |

[大学院進学について]

問3 あなたは大学院の進学についてどのようにをお考えですか。次の中から一つだけ選んでください。

- | | | |
|---|---|---------------|
| 1 修士課程（博士前期課程）進学を希望する | → | 問 4へお進みください |
| 2 博士後期課程進学を希望する | → | 問 5へお進みください |
| 3 大学院（博士前期・後期課程）の進学を希望しない
（学位を既に取得している等） | → | 問 1 3へお進みください |
| 4 その他 _____
（具体的に _____） | | |

問4 問3で「修士課程（博士前期課程）進学を希望する」と回答された方におたずねします。修士課程（博士前期課程）を修了した場合、修了後どのような進路をお考えですか。次の中から一つだけ選んでください。

- | | | |
|-----------------------------|---|---------------|
| 1 博士後期課程進学を希望する | → | 問 5へお進みください |
| 2 博士後期課程に進学するか迷っている | → | 問 6へお進みください |
| 3 進学しない | | |
| 4 わからない | → | 問 1 3へお進みください |
| 5 その他 _____
（具体的に _____） | | |

問5 問3又は問4で「博士後期課程進学を希望する」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第2理由まで選んでください。回答後は問8へお進みください。

- | | |
|---------------------------------|------|
| 1 修士課程（博士前期課程）の教育・研究では不十分と考えるから | 第1理由 |
| 2 さらに高度な専門的知識能力を身につけたいから | |
| 3 大学院で研究を続けたいテーマがあるから | |
| 4 博士後期課程修了程度の学歴及び能力が求められているから | |
| 5 将来研究職に就きたいから | |
| 6 博士の学位を取得したいから | 第2理由 |
| 7 その他（具体的に _____） | |

問6 問4で「博士後期課程に進学するか迷っている」「進学しない」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から第2理由まで選んでください。回答後は問7へお進みください。

- | | |
|--|------|
| 1 修士課程（博士前期課程）修了程度の学歴及び学力・能力があれば、教育を行う上で十分であると考えから | 第1理由 |
| 2 博士後期課程に進学しなくても研究は続けられるから | |
| 3 博士後期課程進学に魅力や目的、意義を感じないから | |
| 4 現在の職場が進学を認めてくれるかわからないから | |
| 5 その他（具体的に _____） | 第2理由 |

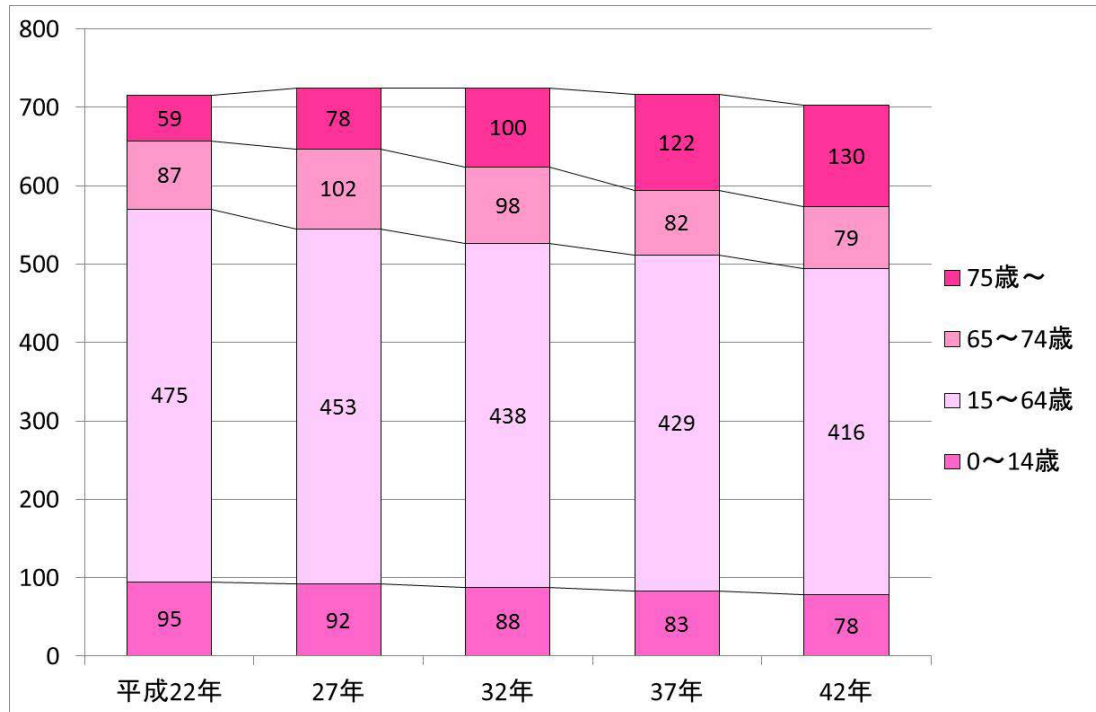
問7 問4で「博士後期課程に進学するか迷っている」「進学しない」と回答された方におたずねします。あなたは将来において社会人を対象とした大学院の博士後期課程に進学することについてどのように考えますか。次の中から一つだけ選んでください。

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1 進学したい _____ | |
| 2 機会があれば進学したい _____ | → 問 8へお進みください |
| 3 必要を感じた場合には進学を考える _____ | |
| 4 将来的にも博士後期課程進学には興味がない _____ | → 問 1 3へお進みください |
| 5 わからない _____ | |

—裏面にお進みください—

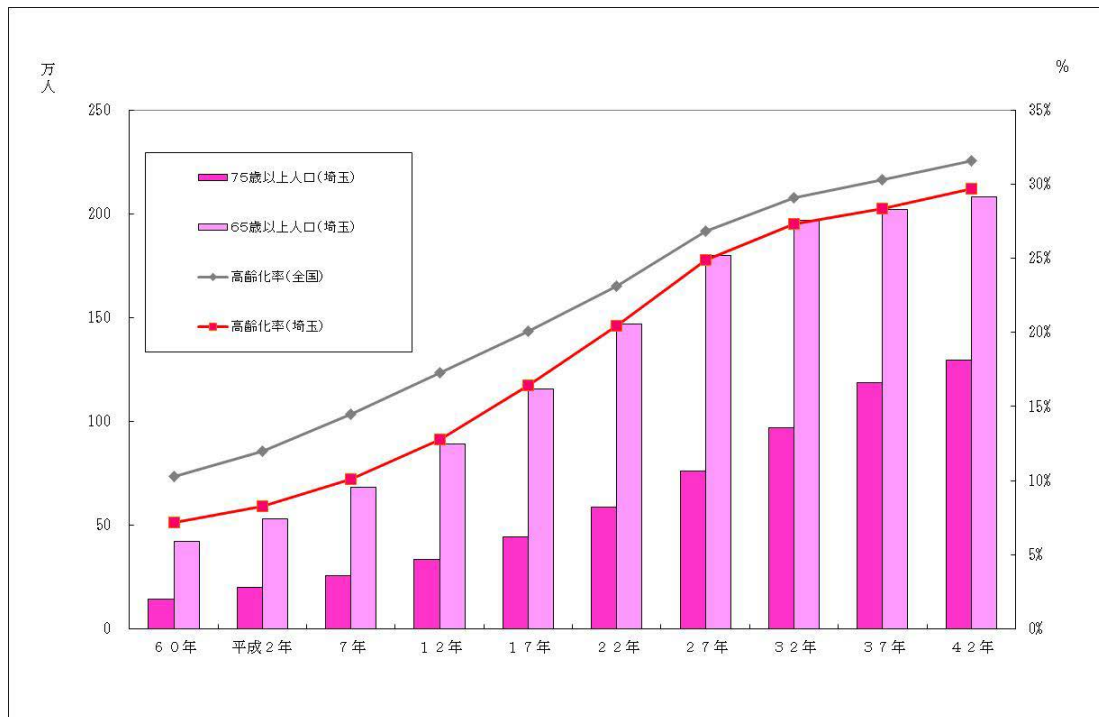
「埼玉県地域保健医療計画」（平成25年度～29年度）抜粋【再掲】

■人口構成の見通し（埼玉県）



資料：平成22年までは国勢調査（総務省）、平成27年度以降は埼玉県推計

■高齢化率の見通し（埼玉県・全国）



資料：平成22年までは国勢調査（総務省）

平成27年度以降は埼玉県推計、日本の将来推計人口（平成24年1月 国立社会保障・人口問題研究所）

埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科

保健医療福祉学専攻（博士後期課程）

修了生に対する採用意向に係るアンケート調査報告書

平成 26 年 4 月

一般財団法人 日本開発構想研究所

埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）
 修了生に対する採用意向に係るアンケート調査報告書

1 調査概要

(1) 調査目的

平成 27 年 4 月の埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）の設置計画に向けて、埼玉県立大学大学院修了生の採用実績がある、または修了生の就職が見込まれる県内の病院・施設・機関等のべ 902 施設の採用担当者にアンケートを実施し、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）の修了生に対する企業等の採用意向を把握することを目的とする。

(2) 調査対象

埼玉県立大学大学院修了生の採用実績のある、または修了生の就職が見込まれる県内の病院・施設・機関等のべ 902 施設の採用担当者

埼玉県内の病院・施設・機関等のべ 902 施設の内訳

項番	対象専修	帳票番号	対象施設	施設数
1	看護学専修	⑤	埼玉県内病院(300床以上)	65
2	看護学専修	⑤	埼玉県内保健センター	87
3	看護学専修	⑤	埼玉県内保健所	13
4	リハビリテーション学専修	⑥	埼玉県内病院等	165
5	リハビリテーション学専修	⑦	埼玉県内病院等	165
6	健康福祉科学専修	⑧	埼玉県内福祉施設等	276
7	健康福祉科学専修	⑧	埼玉県内福祉事務所	53
8	健康福祉科学専修	⑧	埼玉県内病院(300床以上)	65
9	健康福祉科学専修	⑧	埼玉県内保健所	13

合計 902

902 はのべ数であり、調査対象の重複がある

各専修にて養成する人物像が異なるため、各帳票にて

帳票 看護職の採用意向

帳票 理学療法士の採用意向

帳票 作業療法士の採用意向

帳票 社会福祉職の採用意向

を問う形式にて調査を実施した

(3) 調査方法（郵送調査）

埼玉県立大学大学院修了生の採用実績のある、または修了生の就職が見込まれる県内の病院・施設・機関等のべ 902 施設の採用担当者に埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）の概要を示したアンケート用紙を送付し、アンケートを実施した。回答済アンケート用紙は、大学に返送。大学にて集約し、第三者機関へ集計・分析を委託。

集計については、帳票 ~ ごとに実施した。集計結果より、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）修了生に対する採用意向を分析した。

(4) 調査実施期間

平成 25 年 10 月～平成 25 年 12 月

(5) 有効回収率等

有効回答票 326 票

回収率 約 36.1%（回答数 326 件÷依頼数 902 件）

2 調査結果

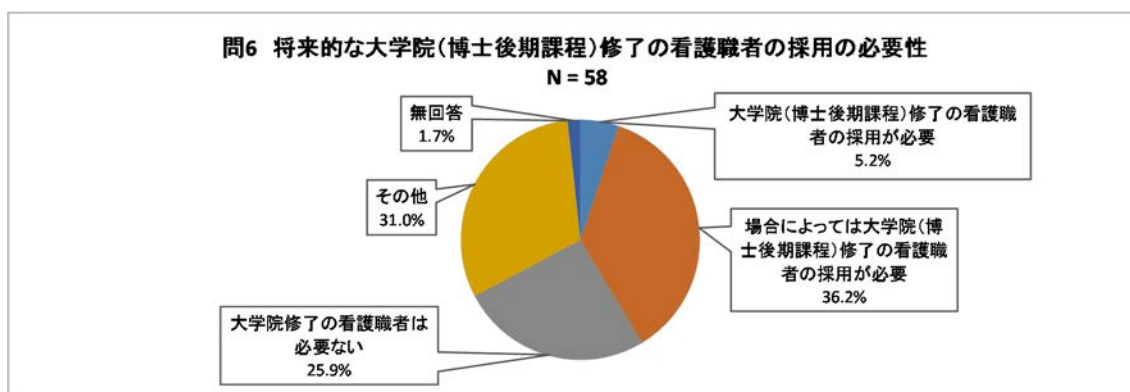
【看護職の採用について】帳票 より集計

問6にて将来的な大学院（博士後期課程）修了の看護職者の採用の必要性についてを調査したところ、「場合によっては大学院（博士後期課程）修了の看護職者の採用が必要」が21件（36.2%）と最も多かった。次いで、「その他」18件（31.0%）、「大学院修了の看護職者は必要ない」15件（25.9%）、「大学院（博士後期課程）修了の看護職者の採用が必要」3件（5.2%）、「無回答」1件（1.7%）の順になっている。

また、「場合によっては大学院（博士後期課程）修了の看護職者の採用が必要」、「大学院（博士後期課程）修了の看護職者の採用が必要」と、将来的な大学院（博士後期課程）修了の看護職者の採用の必要性について肯定的な回答を合算すると、24件（41.4%）となっている。

問6 将来的な大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用の必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用が必要	3	5.2
2	場合によっては大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用が必要	21	36.2
3	大学院修了の看護職者は必要ない	15	25.9
4	その他	18	31.0
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100

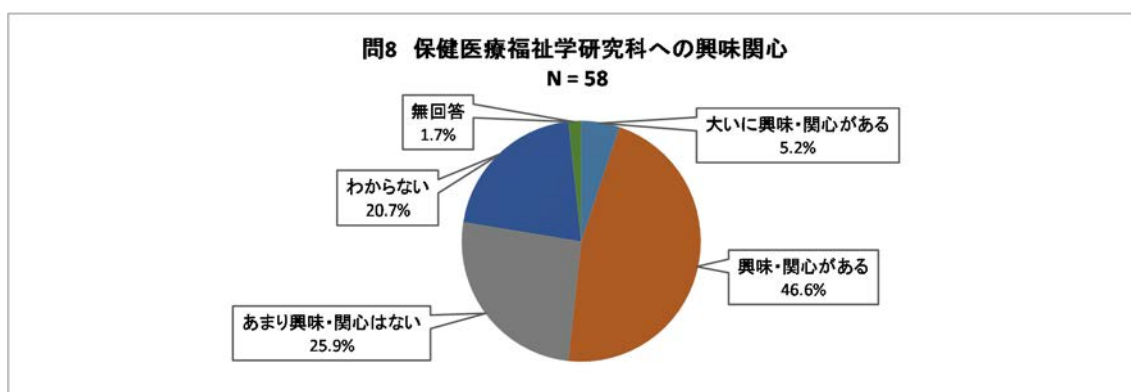


問 8 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科看護学専修への興味関心を調査したところ、「興味・関心がある」が 27 件（46.6%）と最も多かった。次いで、「あまり興味・関心はない」15 件（25.9%）、「わからない」12 件（20.7%）、「大いに興味・関心がある」3 件（5.2%）、「無回答」1 件（1.7%）、「全く興味・関心がない」0 件（0.0%）の順になっている。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」と積極的な興味・関心を示した回答を合算すると、30 件（51.8%）となっている。

問8 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	3	5.2
2	興味・関心がある	27	46.6
3	あまり興味・関心はない	15	25.9
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	12	20.7
	無回答	1	1.7
	N (％ベース)	58	100

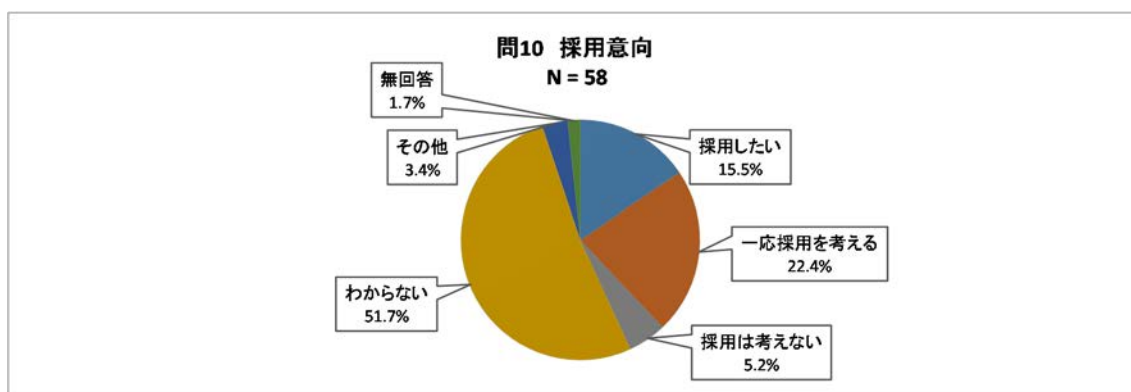


問 10 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科看護学専修の修了者（博士後期課程）の採用意向を調査したところ、「わからない」が 30 件（51.7%）と最も多かった。次いで、「一応採用を考える」13 件（22.4%）「採用したい」9 件（15.5%）「採用は考えない」3 件（5.2%）「その他」2 件（3.4%）「無回答」1 件（1.7%）の順になっている。

また、「採用したい」、「一応採用を考える」と、採用意向を示した回答を合算すると、22 件（37.9%）となっている。

問10 採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	9	15.5
2	一応採用を考える	13	22.4
3	採用は考えない	3	5.2
4	わからない	30	51.7
5	その他	2	3.4
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100



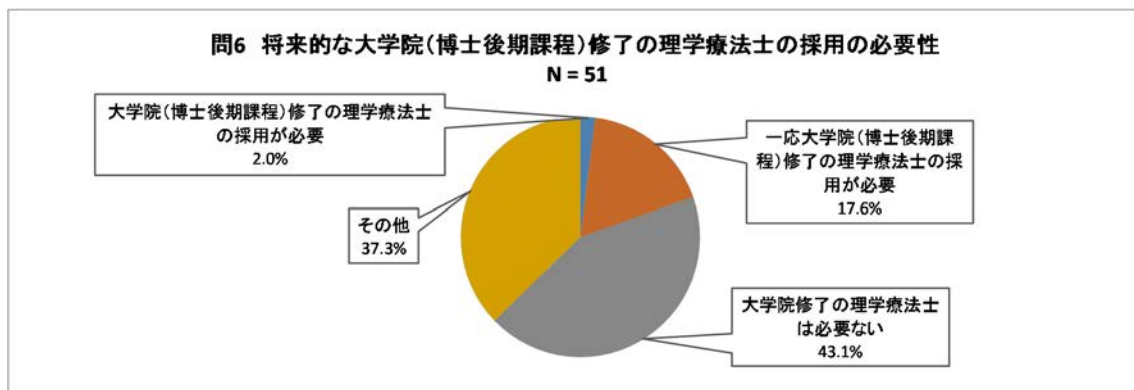
【理学療法士の採用について】帳票 より集計

問6にて将来的な大学院（博士後期課程）修了の理学療法士の採用の必要性についてを調査したところ、「大学院修了の理学療法士は必要ない」が22件（43.1%）と最も多かった。次いで、「その他」19件（37.3%）、「一応大学院（博士後期課程）修了の理学療法士の採用が必要」9件（17.6%）、「大学院（博士後期課程）修了の理学療法士の採用が必要」1件（2.0%）、「無回答」0件（0.0%）の順になっている。

また、「大学院（博士後期課程）修了の理学療法士の採用が必要」、「一応大学院（博士後期課程）修了の理学療法士の採用が必要」と、将来的な大学院（博士後期課程）修了の理学療法士の採用の必要性について肯定的な回答を合算すると、10件（19.6%）となっている。

問6 将来的な大学院(博士後期課程)修了の理学療法士の採用の必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院(博士後期課程)修了の理学療法士の採用が必要	1	2.0
2	一応大学院(博士後期課程)修了の理学療法士の採用が必要	9	17.6
3	大学院修了の理学療法士は必要ない	22	43.1
4	その他	19	37.3
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	51	100

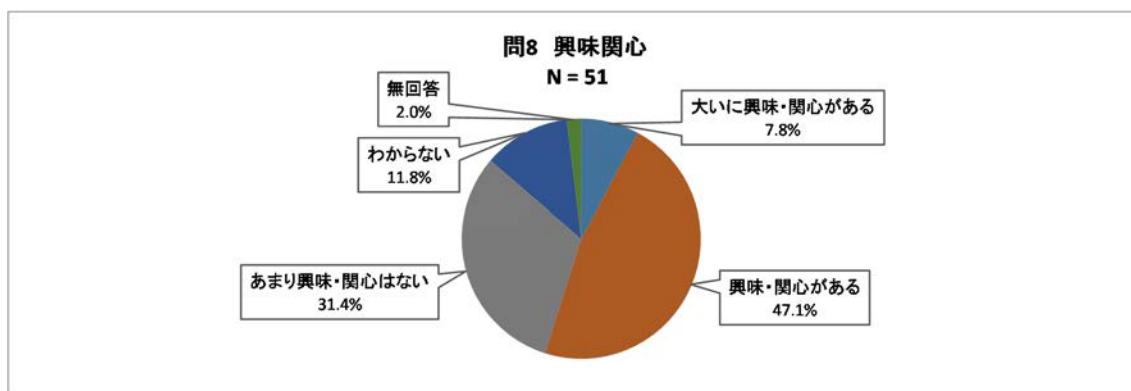


問8にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科リハビリテーション学専修への興味関心を調査したところ、「興味・関心がある」が24件(47.1%)と最も多かった。次いで、「あまり興味・関心はない」16件(31.4%)、「わからない」6件(11.8%)、「大いに興味・関心がある」4件(7.8%)、「無回答」1件(2.0%)、「全く興味・関心がない」0件(0.0%)の順になっている。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」と積極的な興味・関心を示した回答を合算すると、28件(54.9%)となっている。

問8 興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	4	7.8
2	興味・関心がある	24	47.1
3	あまり興味・関心はない	16	31.4
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	6	11.8
	無回答	1	2.0
	N(%)ベース	51	100

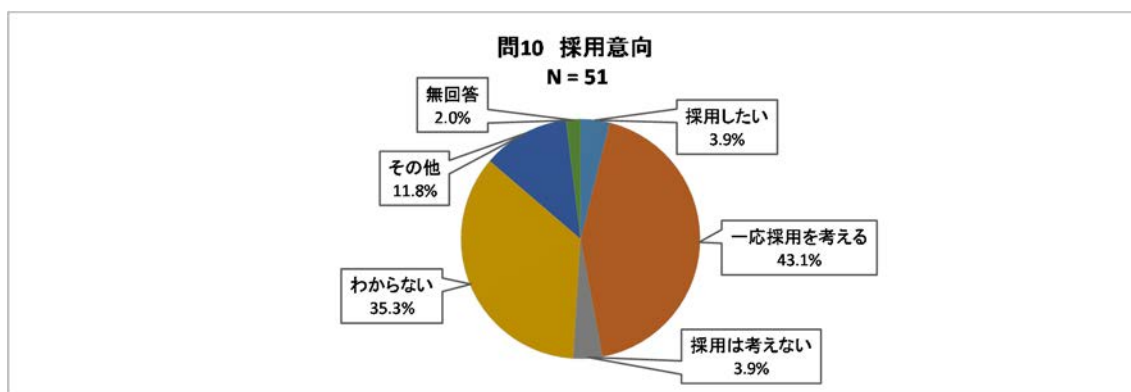


問 10 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科リハビリテーション学専修の修了者（博士後期課程）の採用意向を調査したところ、「一応採用を考える」が 22 件（43.1%）と最も多かった。次いで、「わからない」18 件（35.3%）、「その他」6 件（11.8%）、「採用したい」2 件（3.9%）、「採用は考えない」2 件（3.9%）、「無回答」1 件（2.0%）の順になっている。

また、「採用したい」、「一応採用を考える」と、採用意向を示した回答を合算すると、24 件（47.0%）となっている。

問10 採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	2	3.9
2	一応採用を考える	22	43.1
3	採用は考えない	2	3.9
4	わからない	18	35.3
5	その他	6	11.8
	無回答	1	2.0
	N (%ベース)	51	100



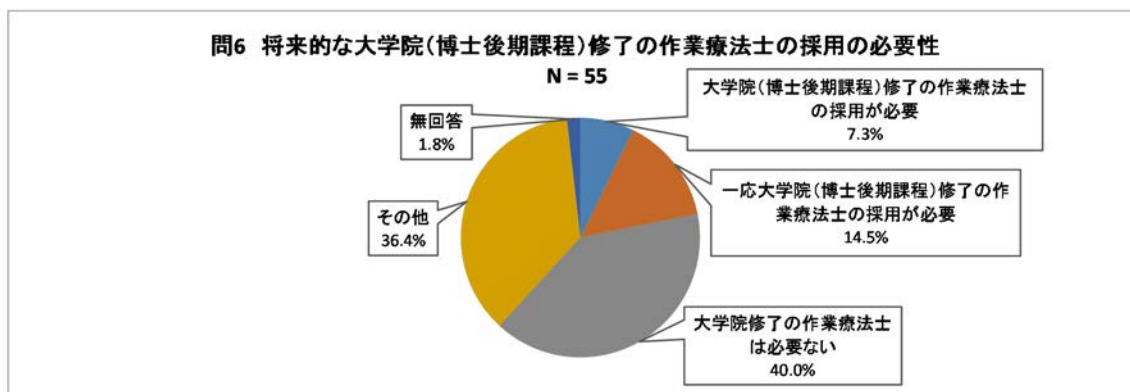
【作業療法士の採用について】帳票 より集計

問6にて将来的な大学院（博士後期課程）修了の作業療法士の採用の必要性についてを調査したところ、「大学院修了の作業療法士は必要ない」が22件（40.0%）と最も多かった。次いで、「その他」20件（36.4%）、「一応大学院（博士後期課程）修了の作業療法士の採用が必要」8件（14.5%）、「大学院（博士後期課程）修了の作業療法士の採用が必要」4件（7.3%）、「無回答」1件（1.8%）の順になっている。

また、「大学院（博士後期課程）修了の作業療法士の採用が必要」、「一応大学院（博士後期課程）修了の作業療法士の採用が必要」と、将来的な大学院（博士後期課程）修了の作業療法士の採用の必要性について肯定的な回答を合算すると、12件（21.8%）となっている。

問6 将来的な大学院(博士後期課程)修了の作業療法士の採用の必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院(博士後期課程)修了の作業療法士の採用が必要	4	7.3
2	一応大学院(博士後期課程)修了の作業療法士の採用が必要	8	14.5
3	大学院修了の作業療法士は必要ない	22	40.0
4	その他	20	36.4
	無回答	1	1.8
	N (%ベース)	55	100

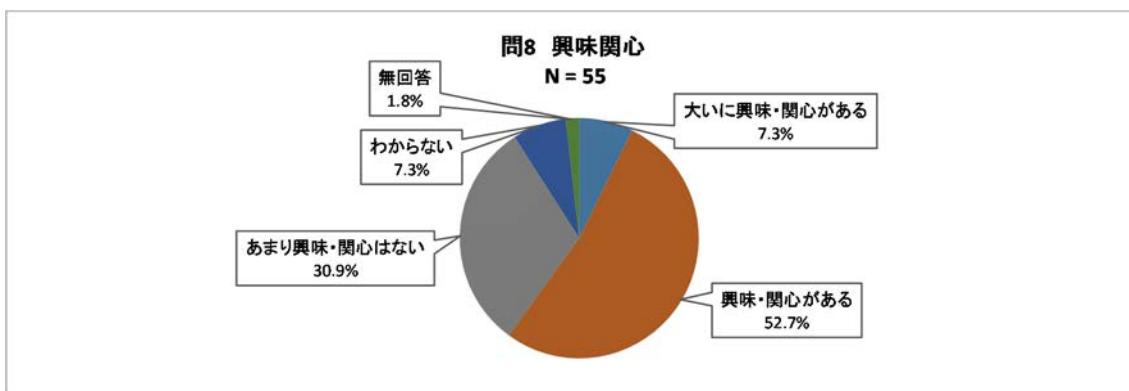


問8にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科リハビリテーション学専修への興味関心を調査したところ、「興味・関心がある」が29件(52.7%)と最も多かった。次いで、「あまり興味・関心はない」17件(30.9%)、「大いに興味・関心がある」4件(7.3%)、「わからない」4件(7.3%)、「無回答」1件(1.8%)、「全く興味・関心がない」0件(0.0%)の順になっている。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」と積極的な興味・関心を示した回答を合算すると、33件(60.0%)となっている。

問8 興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	4	7.3
2	興味・関心がある	29	52.7
3	あまり興味・関心はない	17	30.9
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	4	7.3
	無回答	1	1.8
	N (%ベース)	55	100

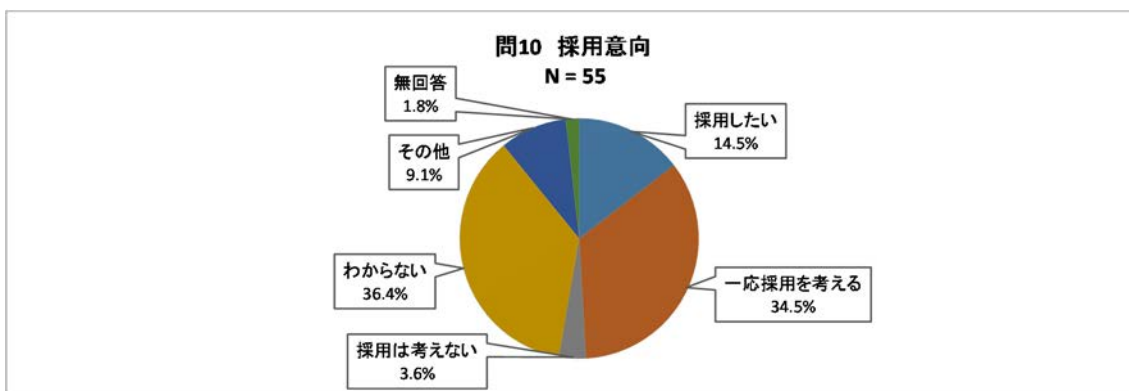


問 10 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科リハビリテーション学専修の修了者（博士後期課程）の採用意向を調査したところ、が「わからない」20件（36.4%）と最も多かった。次いで、「一応採用を考える」19件（34.5%）、「採用したい」8件（14.5%）、「その他」5件（9.1%）、「採用は考えない」2件（3.6%）、「無回答」1件（1.8%）の順になっている。

また、「採用したい」、「一応採用を考える」と、採用意向を示した回答を合算すると、27件（49.0%）となっている。

問10 採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	8	14.5
2	一応採用を考える	19	34.5
3	採用は考えない	2	3.6
4	わからない	20	36.4
5	その他	5	9.1
	無回答	1	1.8
	N (9%ベース)	55	100



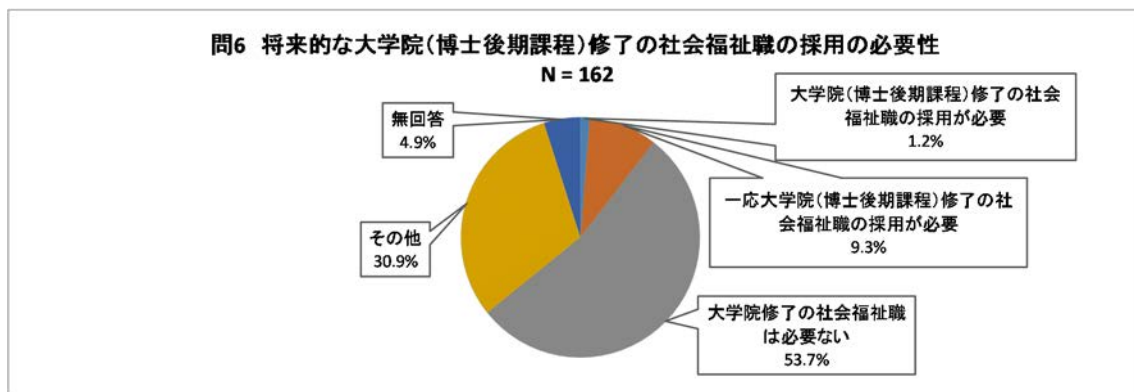
【社会福祉職の採用について】帳票 より集計

問6にて将来的な大学院（博士後期課程）修了の社会福祉職の採用の必要性についてを調査したところ、「大学院修了の社会福祉職は必要ない」が87件（53.7%）と最も多かった。次いで、「その他」50件（30.9%）、「一応大学院（博士後期課程）修了の社会福祉職の採用が必要」15件（9.3%）、「無回答」8件（4.9%）、「大学院（博士後期課程）修了の社会福祉職の採用が必要」2件（1.2%）の順になっている。

また、「大学院（博士後期課程）修了の社会福祉職の採用が必要」、「一応大学院（博士後期課程）修了の社会福祉職の採用が必要」と、将来的な大学院（博士後期課程）修了の社会福祉職の採用の必要性について肯定的な回答を合算すると、17件（10.5%）となっている。

問6 将来的な大学院(博士後期課程)修了の社会福祉職の採用の必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院(博士後期課程)修了の社会福祉職の採用が必要	2	1.2
2	一応大学院(博士後期課程)修了の社会福祉職の採用が必要	15	9.3
3	大学院修了の社会福祉職は必要ない	87	53.7
4	その他	50	30.9
	無回答	8	4.9
	N (%ベース)	162	100

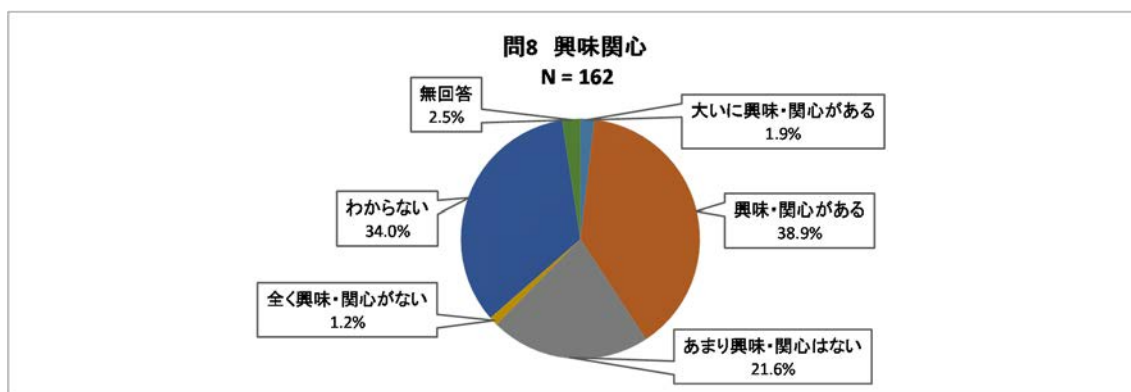


問8にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科健康福祉科学専修への興味関心を調査したところ、「興味・関心がある」が63件(38.9%)と最も多かった。次いで、「わからない」55件(34.0%)、「あまり興味・関心はない」35件(21.6%)、「無回答」4件(2.5%)、「大いに興味・関心がある」3件(1.9%)、「全く興味・関心がない」2件(1.2%)の順になっている。

また、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」と積極的な興味・関心を示した回答を合算すると、66件(40.8%)となっている。

問8 興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	3	1.9
2	興味・関心がある	63	38.9
3	あまり興味・関心はない	35	21.6
4	全く興味・関心がない	2	1.2
5	わからない	55	34.0
	無回答	4	2.5
	N (%ベース)	162	100

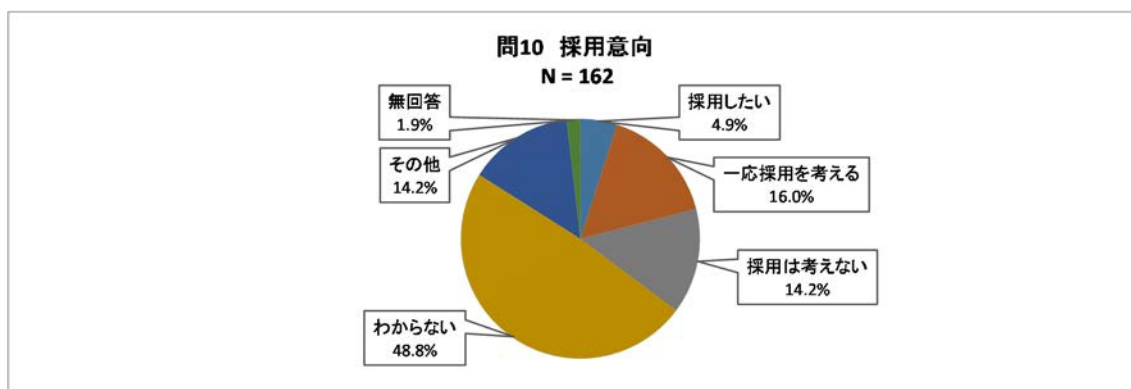


問 10 にて埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科健康福祉科学専修の修了者（博士後期課程）の採用意向を調査したところ、が「わからない」79件（48.8%）と最も多かった。次いで、「一応採用を考える」26件（16.0%）、「採用は考えない」23件（14.2%）、「その他」23件（14.2%）、「採用したい」8件（4.9%）、「無回答」3件（1.9%）の順になっている。

また、「採用したい」、「一応採用を考える」と、採用意向を示した回答を合算すると、34件（20.9%）となっている。

問10 採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	8	4.9
2	一応採用を考える	26	16.0
3	採用は考えない	23	14.2
4	わからない	79	48.8
5	その他	23	14.2
	無回答	3	1.9
	N (9%ベース)	162	100



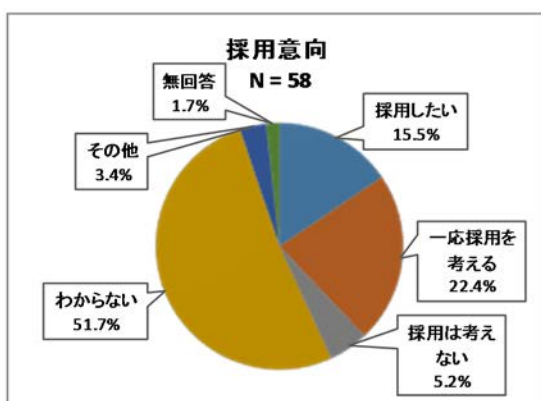
3 調査結果のまとめ

「埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学専攻（博士後期課程）設置に係るアンケート調査」の採用意向について、実数での回答は以下の通りである。

【看護学専修】

帳票⑤病院用(看護師用)

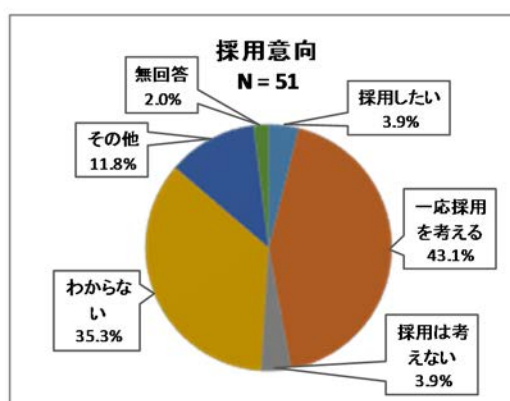
採用意向 (SA)			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	9	15.5
2	一応採用を考える	13	22.4
3	採用は考えない	3	5.2
4	わからない	30	51.7
5	その他	2	3.4
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100



【リハビリテーション学専修】

帳票⑥病院・施設(理学療法士用)

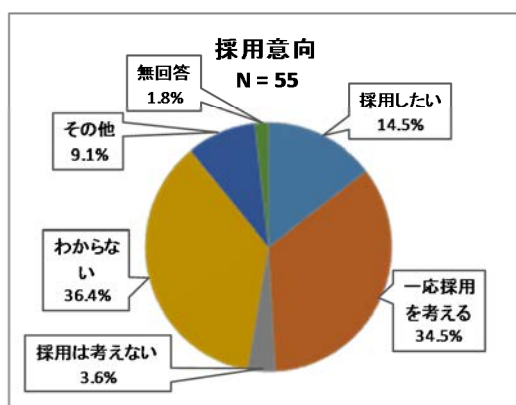
採用意向 (SA)			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	2	3.9
2	一応採用を考える	22	43.1
3	採用は考えない	2	3.9
4	わからない	18	35.3
5	その他	6	11.8
	無回答	1	2.0
	N (%ベース)	51	100



【リハビリテーション学専修】

帳票⑦病院・施設(作業療法士用)

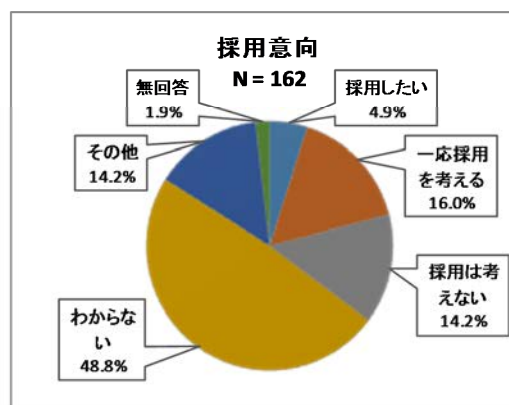
採用意向 (SA)			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	8	14.5
2	一応採用を考える	19	34.5
3	採用は考えない	2	3.6
4	わからない	20	36.4
5	その他	5	9.1
	無回答	1	1.8
	N (%ベース)	55	100



【健康福祉科学専修】

帳票⑧病院・施設・機関(社会福祉職用)

採用意向 (SA)			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	8	4.9
2	一応採用を考える	26	16.0
3	採用は考えない	23	14.2
4	わからない	79	48.8
5	その他	23	14.2
	無回答	3	1.9
	N (%ベース)	162	100

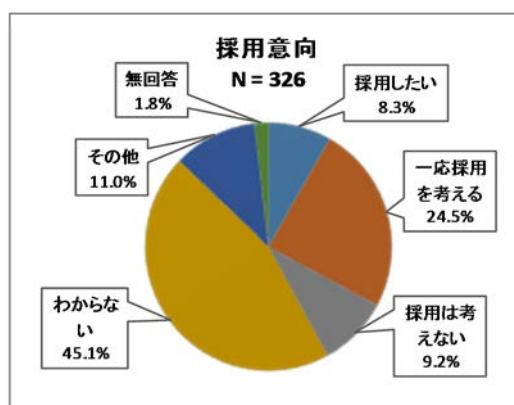


便宜的に各専修の調査結果を合算すると、以下の結果となった。

【各専修の合計】

帳票⑤～⑧の合計

採用意向 (SA)			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	27	8.3
2	一応採用を考える	80	24.5
3	採用は考えない	30	9.2
4	わからない	147	45.1
5	その他	36	11.0
	無回答	6	1.8
	N (%ベース)	326	100



上記の結果より、

埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）の修了生を「採用したい」の実数は 27 回答となった。よって、入学定員 6 名に対して、4.5 倍の採用意向を示している。

また、「採用したい」に加え、「一応採用を考える」も含めた場合、107 回答となり、これは入学定員 6 名に対して、約 17.8 倍の採用意向を示している。

専修単位で振り分けた場合でも、看護学専修希望者（上記）が 9 回答、リハビリテーション学専修（上記 + ）が 10 回答、健康福祉科学専修（上記）が 8 回答となり、採用意向は十分に確保できているといえる。

「採用したい」だけではなく、「一応採用を考える」を加えた場合、看護学専修希望者は 22 回答となり、入学定員に対して約 3.6 倍、リハビリテーション学専修希望者は 51 回答となり、入学定員に対して 8.5 倍、健康福祉科学専修希望者は 34 回答となり、入学定員に対して約 5.6 倍となる。

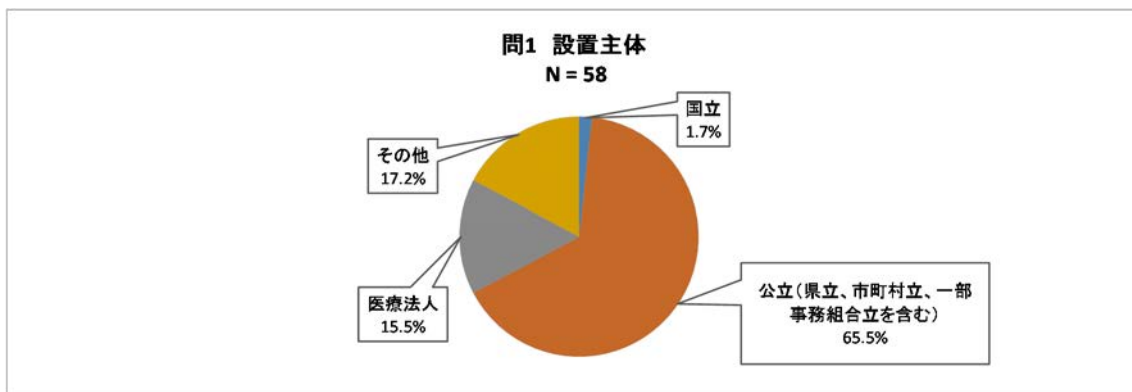
この調査結果と、今回の調査対象以外の進路も考えられることから、埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻（博士後期課程）の修了生の進路は十分に確保できるものとする。

埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科
保健医療福祉学専攻（博士後期課程）
修了生に対する採用意向に係るアンケート調査
集計表

病院用(看護職用)

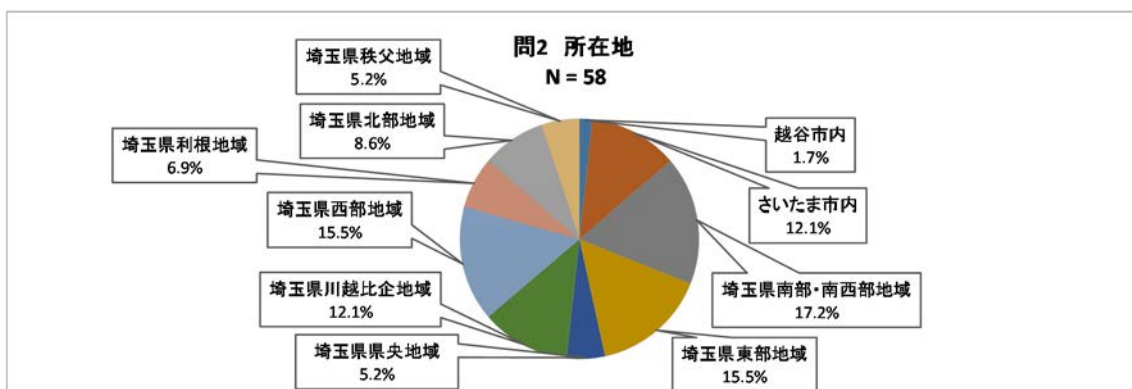
問1 設置主体

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国立	1	1.7
2	公立(県立、市町村立、一部事務組合立を含む)	38	65.5
3	医療法人	9	15.5
4	その他	10	17.2
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	58	100



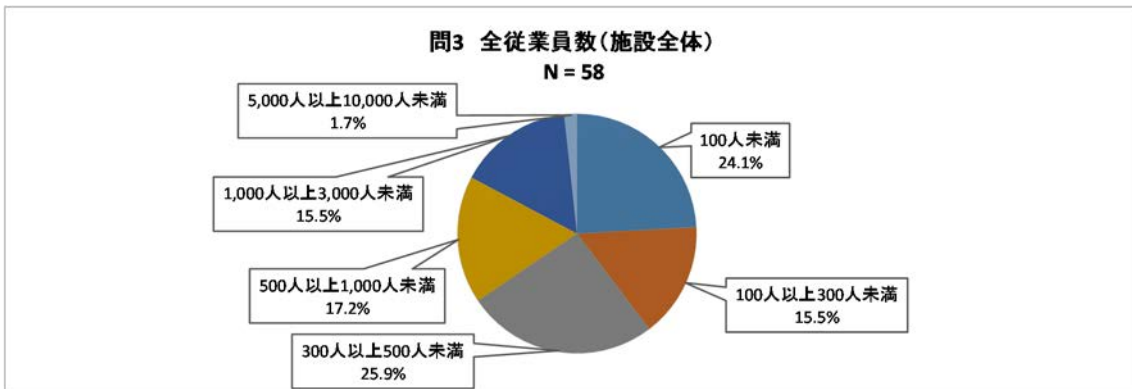
問2 所在地

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	越谷市内	1	1.7
2	さいたま市内	7	12.1
3	埼玉県南部・南西部地域	10	17.2
4	埼玉県東部地域	9	15.5
5	埼玉県県央地域	3	5.2
6	埼玉県川越比企地域	7	12.1
7	埼玉県西部地域	9	15.5
8	埼玉県利根地域	4	6.9
9	埼玉県北部地域	5	8.6
10	埼玉県秩父地域	3	5.2
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	58	100



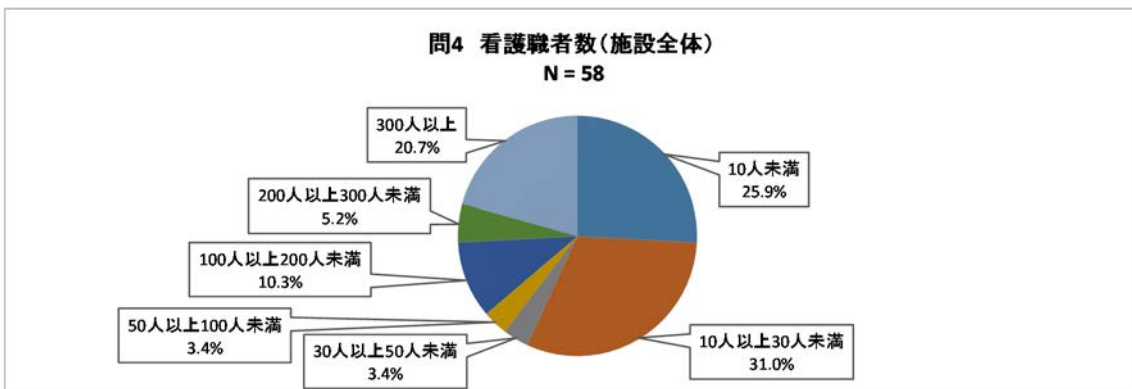
問3 全従業員数(施設全体)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	100人未満	14	24.1
2	100人以上300人未満	9	15.5
3	300人以上500人未満	15	25.9
4	500人以上1,000人未満	10	17.2
5	1,000人以上3,000人未満	9	15.5
6	3,000人以上5,000人未満	0	0.0
7	5,000人以上10,000人未満	1	1.7
8	10,000人以上	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%へ入)	58	100



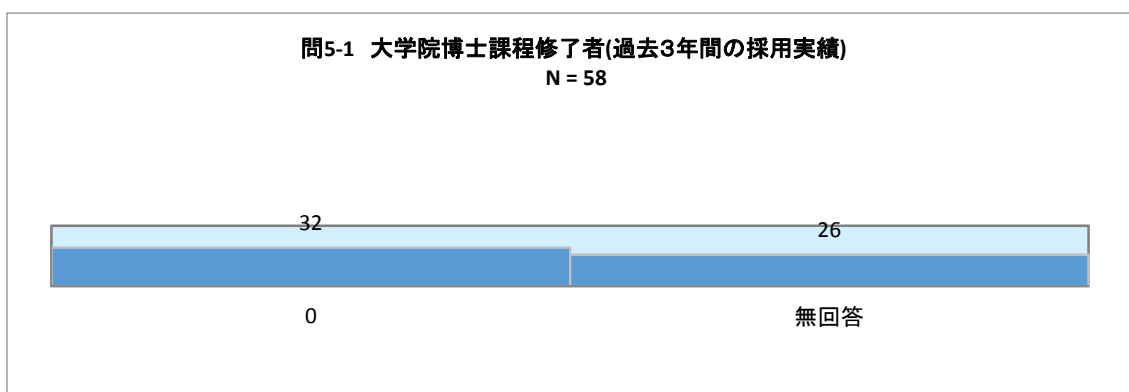
問4 看護職者数(施設全体)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	10人未満	15	25.9
2	10人以上30人未満	18	31.0
3	30人以上50人未満	2	3.4
4	50人以上100人未満	2	3.4
5	100人以上200人未満	6	10.3
6	200人以上300人未満	3	5.2
7	300人以上	12	20.7
	無回答	0	0.0
	N (%へ入)	58	100



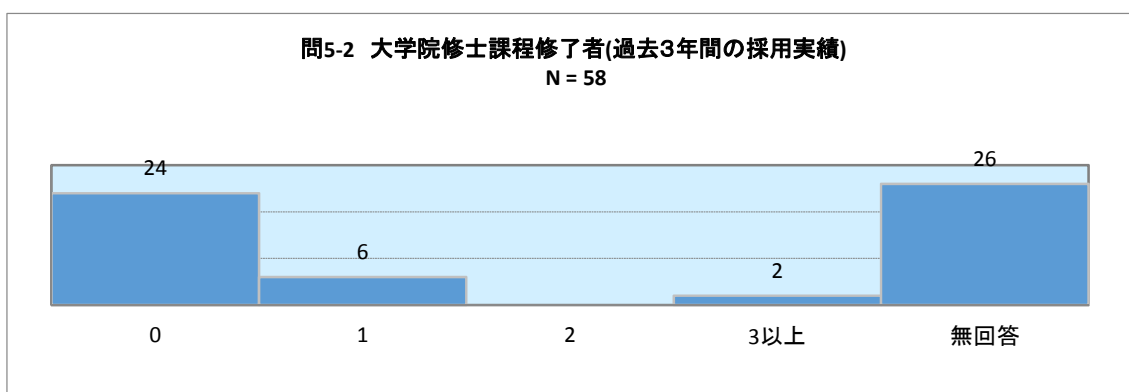
問5-1 大学院博士課程修了者(過去3年間の採用実績)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0	32	55.2
	無回答	26	44.8
	N (%へ入)	58	100



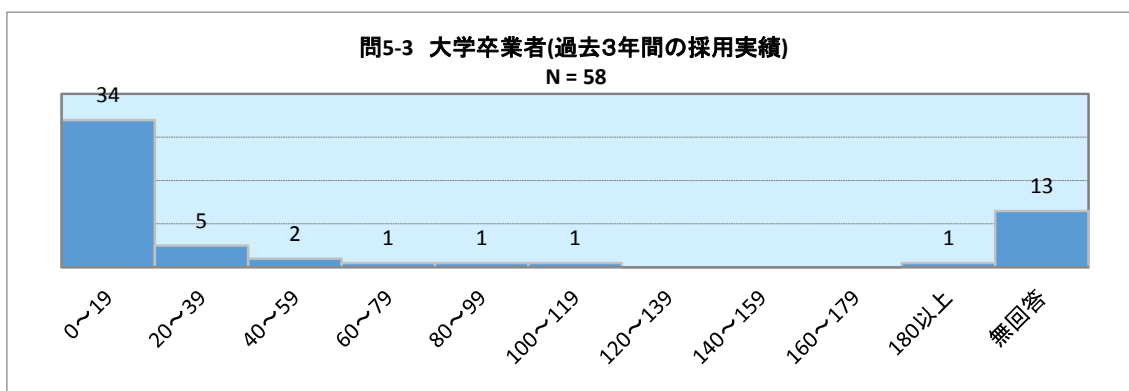
問5-2 大学院修士課程修了者(過去3年間の採用実績)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0	24	41.4
2	1	6	10.3
3	2	0	0.0
4	3以上	2	3.4
	無回答	26	44.8
	N (%へ入)	58	100



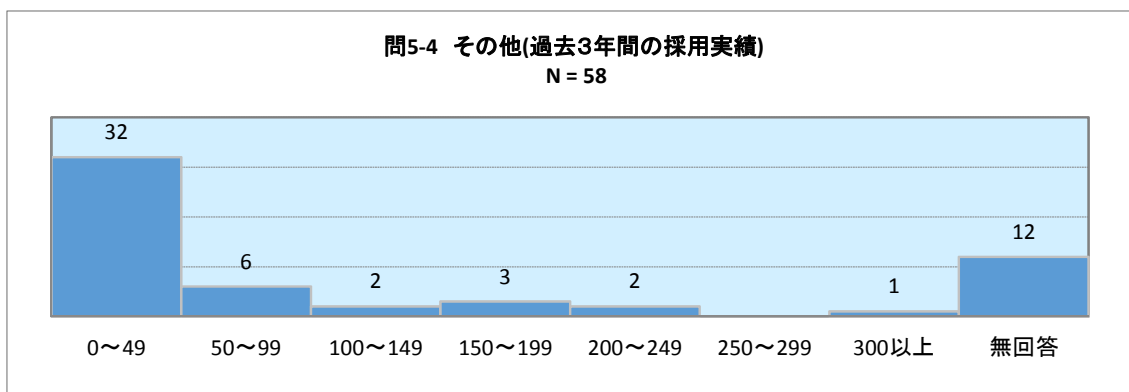
問5-3 大学卒業者(過去3年間の採用実績)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0~19	34	58.6
2	20~39	5	8.6
3	40~59	2	3.4
4	60~79	1	1.7
5	80~99	1	1.7
6	100~119	1	1.7
7	120~139	0	0.0
8	140~159	0	0.0
9	160~179	0	0.0
10	180以上	1	1.7
	無回答	13	22.4
	N (%ベース)	58	100



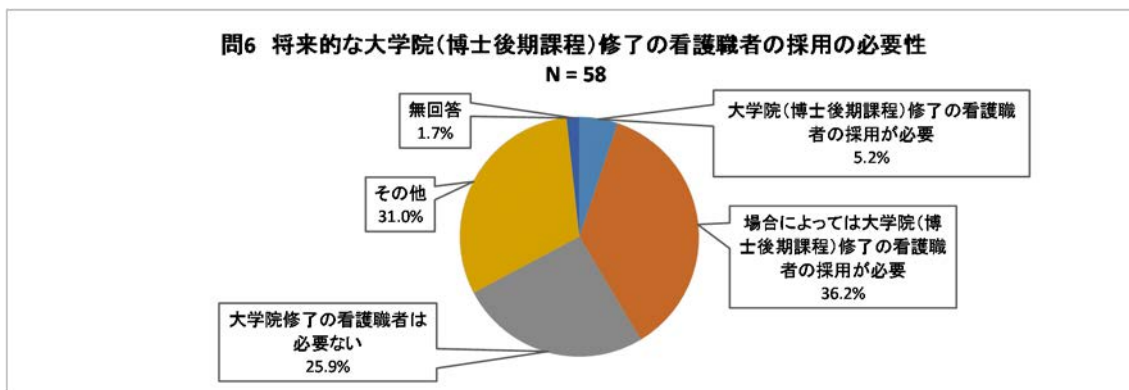
問5-4 その他(過去3年間の採用実績)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0~49	32	55.2
2	50~99	6	10.3
3	100~149	2	3.4
4	150~199	3	5.2
5	200~249	2	3.4
6	250~299	0	0.0
7	300以上	1	1.7
	無回答	12	20.7
	N (%ベース)	58	100



問6 将来的な大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用の必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用が必要	3	5.2
2	場合によっては大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用が必要	21	36.2
3	大学院修了の看護職者は必要ない	15	25.9
4	その他	18	31.0
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100

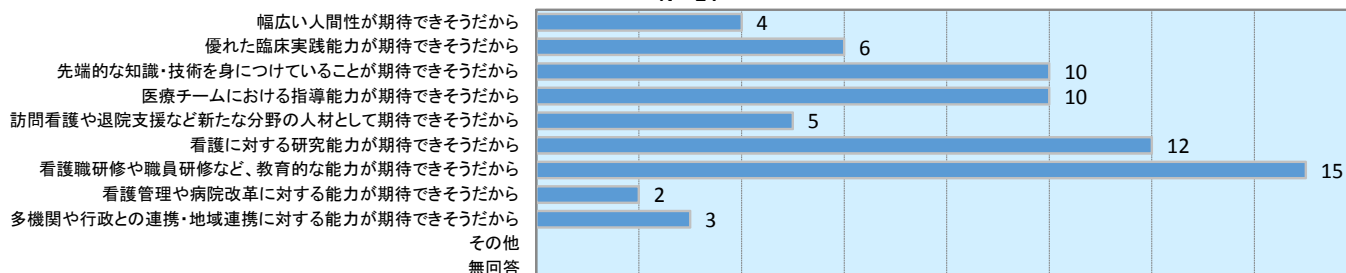


問7 大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用が必要な理由 (複数回答)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	幅広い人間性が期待できそうだから	4	16.7
2	優れた臨床実践能力が期待できそうだから	6	25.0
3	先端的な知識・技術を身につけていることが期待できそうだから	10	41.7
4	医療チームにおける指導能力が期待できそうだから	10	41.7
5	訪問看護や退院支援など新たな分野の人材として期待できそうだから	5	20.8
6	看護に対する研究能力が期待できそうだから	12	50.0
7	看護職研修や職員研修など、教育的な能力が期待できそうだから	15	62.5
8	看護管理や病院改革に対する能力が期待できそうだから	2	8.3
9	多機関や行政との連携・地域連携に対する能力が期待できそうだから	3	12.5
10	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	24	100

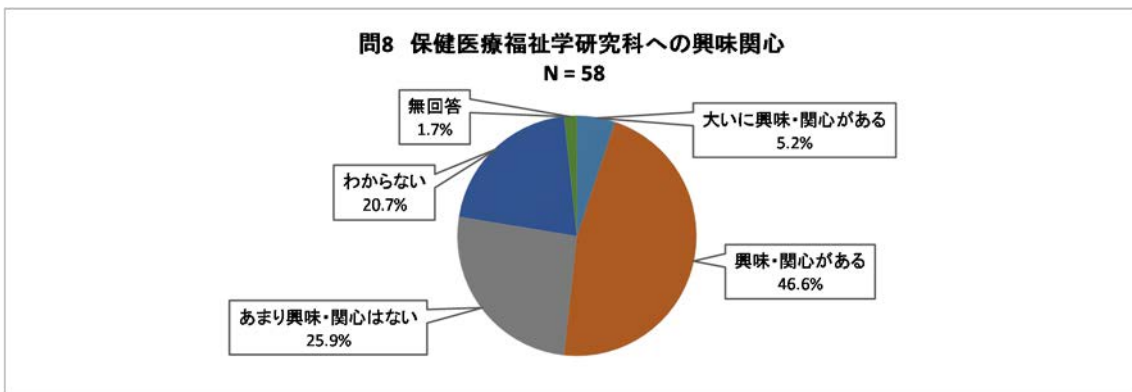
問7 大学院(博士後期課程)修了の看護職者の採用が必要な理由

N = 24



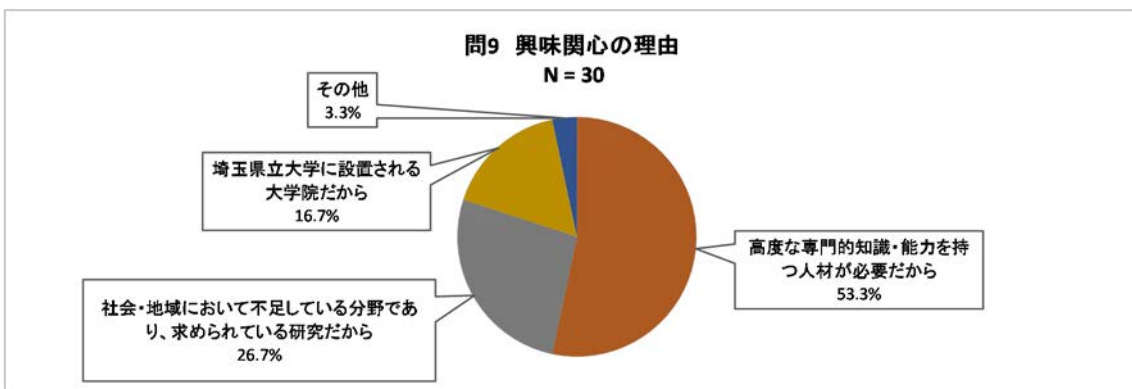
問8 保健医療福祉学研究科への興味関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	3	5.2
2	興味・関心がある	27	46.6
3	あまり興味・関心はない	15	25.9
4	全く興味・関心がない	0	0.0
5	わからない	12	20.7
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100



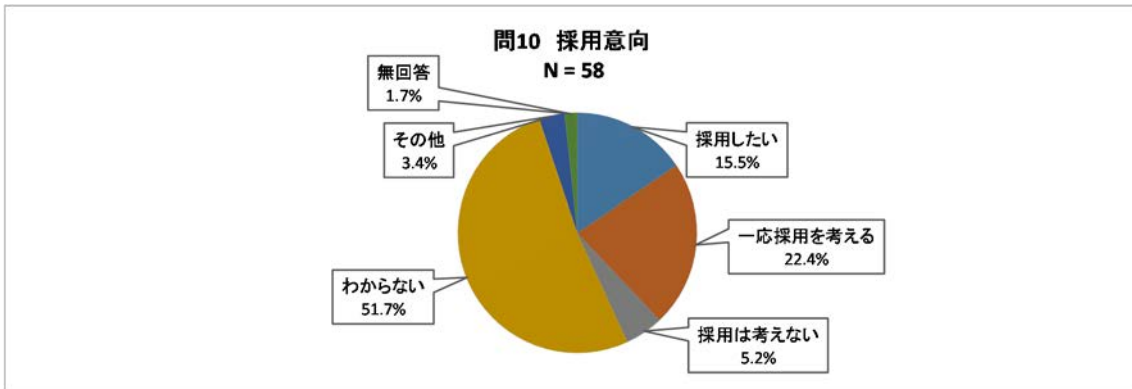
問9 興味関心の理由

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	自施設で必要とする研究分野だから	0	0.0
2	高度な専門的知識・能力を持つ人材が必要だから	16	53.3
3	社会・地域において不足している分野であり、求められている研究だから	8	26.7
4	埼玉県立大学に設置される大学院だから	5	16.7
5	その他	1	3.3
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	30	100



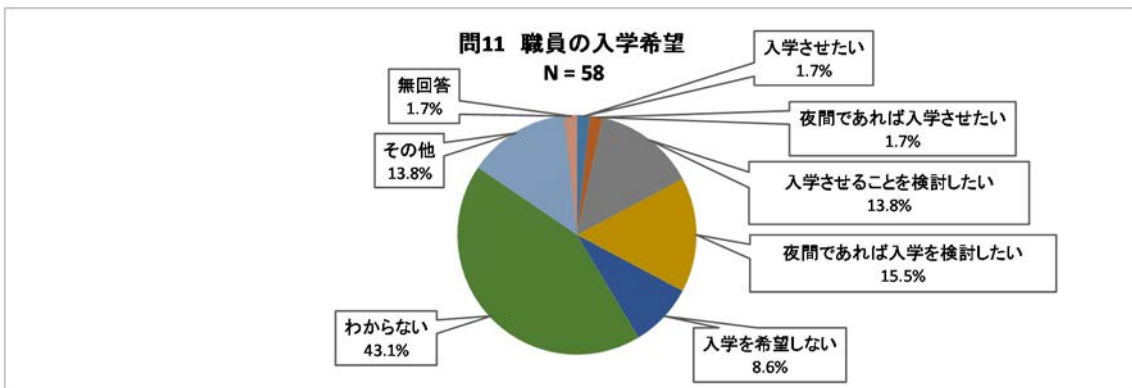
問10 採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	9	15.5
2	一応採用を考える	13	22.4
3	採用は考えない	3	5.2
4	わからない	30	51.7
5	その他	2	3.4
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100



問11 職員の入学希望

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	入学させたい	1	1.7
2	夜間であれば入学させたい	1	1.7
3	入学させることを検討したい	8	13.8
4	夜間であれば入学を検討したい	9	15.5
5	入学を希望しない	5	8.6
6	わからない	25	43.1
7	その他	8	13.8
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100



問12 職員への推奨

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	積極的にすすめる	9	15.5
2	一応すすめる	2	3.4
3	希望する職員によってはすすめる	25	43.1
4	すすめない	0	0.0
5	わからない	16	27.6
6	その他	5	8.6
	無回答	1	1.7
	N (%ベース)	58	100

